

システム設定マニュアル

[見積共有管理]



Copyright (C) NI Consulting Co., Ltd. All rights reserved.

1. 共通設定	3
1-1. 使用機能の設定	3
1-1-1. 使用する機能を設定する	3
1-2. 使用機能の並び替え	4
1-2-1. 使用する機能を並び替える	4
1-3. メール通知設定	5
1-3-1. メール通知機能を設定する	5
1-5. 検索項目初期値設定	6
1-5-1. 検索の初期値を設定する	6
2. ビュー設定	7
2-1. ビュー設定	7
2-1-1. 使用するタブメニューを設定する	7
2-2. 検索方法	8
2-2-1. ターゲットリストの検索方法を設定する	8
3. マスタ設定	9
3-1. 連携設定	9
3-1-1. 連携機能について	9
3-1-2. NI コラボ、日報との連携を設定する	13
3-2. 承認設定	14
3-2-1. 承認条件を設定する	14
3-3. 非連携時承認者設定	15
6-3-1. 非連携時の承認者を設定する	15
3-4. 操作制限設定	16
3-4-1. 操作制限を設定する	16
3-5. 商品情報の項目設定	18
3-5-1. 商品情報項目を設定する	18
3-6. 商品 CSV データ読み込み	19
3-6-1. 商品情報を一括登録する	19
3-6-2. 商品情報を一括削除する	20
3-7. 商品分類	21
6-7-1. 商品分類を登録する	21
3-8. 商品情報	22
3-8-1. 商品情報を登録する	22
3-8-2. 商品情報を書き出す	23
3-9. 商品単位	24
6-9-1. 単位を登録する	24
3-10. 小見出し	25
3-10-1. 小見出し・選択ダイアログを設定する	25
3-11. セット商品	26
3-11-1. セット商品を登録する	26
3-12. 見積書マスタ	28
3-12-1. 登録の流れ	28
3-12-2. 雛形選択・マスタ名を登録する	28
3-12-3. 入力フォームを設定する--基本情報	29
3-12-4. 入力フォームを設定する--1行入力	33
3-12-5. 入力フォームを設定する--数値1行入力	35
3-12-6. 入力フォームを設定する--見積明細	36
3-12-7. 入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①	39
3-12-8. 入力フォームを設定する--見積明細の計算方法②	43
3-12-9. 入力フォームを設定する--属性の詳細設定	45
3-12-10. 入力フォームを設定する--見積合計	46
3-12-11. 入力フォームを設定する--その他	48
3-12-12. 印刷フォーム設定の構成	51
3-12-13. 印刷フォームを設定する--基本設定	52
3-12-14. 印刷フォームを設定する--ヘッダ項目	55
3-12-15. 印刷フォームを設定する--見積明細	59
3-12-16. 印刷フォームを設定する--その他	61
3-12-17. 印刷フォームを設定する--ページ設定	62
3-12-18. 印刷フォームを設定する--印刷レイアウト	63
3-12-19. 印刷フォームをグループ化する--関連印刷	65
3-12-20. 印刷フォームの具体的設定例	66
3-12-21. 見積書構成テンプレートの設定	70
3-13. フォーム属性	72
3-14. テキスト出力属性	73
3-15. 連絡先テンプレート	74
3-16. 敬称	76

3-16-1.顧客の敬称を設定する	76
3-17.敬称 (パーソン情報)	76
3-17-1.パーソン情報の敬称を設定する	76
3-18.課税計算方法	77
3-18-1.課税計算初期値を設定する	77
3-19.端数の扱い	78
3-19-1.端数を設定する	78
3-20.見積番号別の抽出条件	79
3-20-1.見積番号の抽出条件を設定する	79
3-21.プレビュー設定	80
3-21-1.プレビューを設定する	80
3-22.通貨マスタ設定	81
3-22-1.通貨マスタを設定する	81
3-23.受注確度の自動メンテナンス	82
3-23-1.受注確度の自動メンテナンスを設定する	82
4.先行管理	83
4-1.小数点以下桁数	83
4-1-1.小数点以下の桁数を設定する	83
5.補足	84
5-1.印影について	84
5-1-1.印影を設定する	85

 注意	<p>・以下の機能は日報製品と共通の設定です。 詳しい説明は「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の同項目を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共通設定 メールクライアント設定・顧客名の閲覧制限 ・ フォーム設定 フォーム設定・自由項目制限設定・入力候補設定 ・ CSV 設定 顧客情報 CSV データ読み込み・パーソン情報 CSV データ読み込み ・ 顧客情報 重複チェック ・ 先行管理 受注確率・前年同月表示 ・ キーワード設定 キーワード登録
---	---

1. 共通設定

1-1. 使用機能の設定

使用する機能と機能名称を設定します。

1-1-1. 使用する機能を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「[使用機能の設定](#)」を選択します。
⇒「共通設定（使用機能の設定）」画面が表示されます。
2. 機能メニュー一覧より使用する機能にチェックを入れます。
3. 機能名称を変更したい場合はテキストボックス内を変更します。
4. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

メニュー	説明
 見積書	見積書の新規作成や、作成した見積書を参照・検索するメニュー
 顧客情報	顧客プロフィールの新規作成や検索を行うメニュー
 パーソン情報	顧客担当者の新規作成や検索を行うメニュー
 先行管理	見積書ベースの見込み一覧を表示するメニュー

1-2.使用機能の並び替え

使用する機能を並び替えます。

1-2-1.使用する機能を並び替える

1. システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「**使用機能の並び替え**」を選択します。
⇒「共通設定（使用機能の並び替え）」画面が表示されます。
2. 並び替えるメニューを選択し     ボタンをクリックして並び替えます。
3. 最後に  ボタンをクリックします。

アイコン	説明
	クリックすると一番上へ移動します。
	クリックすると一つ上へ移動します。
	クリックすると一つ下へ移動します。
	クリックすると、一番下へ移動します。

1-3.メール通知設定

デフォルトで表示するメール種類を設定します。



注意

・この設定は、NI コラボ製品との連携機能です。



補足

・メール通知設定について

各画面の「保存してメール」あるいは「メール通知」ボタンをクリックした際、利用するメール種類を設定します。

※利用できるメールは、▼をクリックして選択することができます。

ここで設定したメール種類が太字で表示されます。

編集	閉じる	見積書印刷	テキスト出力	コピーして作成 ▼	更新履歴	メール通知 ▼	削除	
御見積の件							社内メール	
							社外メール	
							クライアント標準のメーラー	
提出日	2010/11/29							
担当者	部署未登録 斉藤 太郎							
顧客名	株式会社青木印刷							
案件名								
件名	御見積の件							

1-3-1.メール通知機能を設定する

1. システム設定の「見積共有管理」より「共通設定」の「メール通知設定」を選択します。
⇒「共通設定（メール通知設定）」画面が表示されます。
2. メール通知時、デフォルトで表示するメールの種類を「社内メール」「社外メール」「クライアント標準のメーラー」から選択します。
3. 最後に「変更する」ボタンをクリックします。

項目	説明
メール通知	「社内メール」、「社外メール」、「クライアント標準のメーラー」のどの種類を起動させるか選択します。
通知アドレス	通知したアドレスをクリックした際、どのような画面が表示されるか設定します。 「通知内容が開くアドレス」「トップページがいったん開くアドレス」から選択します。

1-5.検索項目初期値設定

検索画面、ビュー画面での部署・担当者選択リストの初期値を設定します。

1-5-1.検索の初期値を設定する

- システム設定の **見積共有管理** より「**共通設定**」の「**検索項目初期値設定**」を選択します。
⇒「共通設定（検索項目初期値設定）」画面が表示されます。
- 検索画面を表示したときに表示される初期値をそれぞれ選択します。
- 最後に **変更する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明												
検索画面													
部署、担当者項目	<p>検索画面の初期値を選択します。 導入時：「前回選択した内容」 対象の検索画面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メニュー</th> <th>検索名</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見積書</td> <td>見積検索</td> <td>提出日</td> </tr> <tr> <td>顧客情報</td> <td>顧客検索</td> <td>当社担当者部署</td> </tr> <tr> <td>パーソン情報</td> <td>パーソン検索</td> <td>当社担当者部署</td> </tr> </tbody> </table>	メニュー	検索名	項目	見積書	見積検索	提出日	顧客情報	顧客検索	当社担当者部署	パーソン情報	パーソン検索	当社担当者部署
メニュー	検索名	項目											
見積書	見積検索	提出日											
顧客情報	顧客検索	当社担当者部署											
パーソン情報	パーソン検索	当社担当者部署											
期間項目	<p>検索画面の初期値を「すべて」（期間指定なし）・「1年未満」のいずれかを選択します。 導入時：「1年未満」 対象の検索画面</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メニュー</th> <th>検索名</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見積書</td> <td>見積検索</td> <td>提出日</td> </tr> </tbody> </table>	メニュー	検索名	項目	見積書	見積検索	提出日						
メニュー	検索名	項目											
見積書	見積検索	提出日											
ビュー画面													
部署・担当者項目	<p>ビュー画面の初期値を選択します。 導入時：「前回選択した内容」</p> <p style="text-align: right;">例：見積書の「作成日順」ビュー画面</p>												
期間項目	<p>検索画面の初期値を「すべて」（期間指定なし）・「1年未満」のいずれかを選択します。 導入時：「1年未満」 対象のタブメニュー： 「作成日順」「提出日順」「部署別担当者別」「顧客別」「見積番号順」「申請状況別」</p>												

2.ビュー設定

2-1.ビュー設定

タブメニューを設定します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合

「顧客情報」「パーソン情報」機能は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

2-1-1.使用するタブメニューを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**ビュー設定**」の「[ビュー設定](#)」を選択します。
⇒「ビュー設定（一覧）」画面が表示されます。
2. 一覧より設定するメインメニューを選択します。
⇒各ビュー設定画面が表示されます。
3. 使用するタブメニューにチェックを入れます。
4. タブメニュー名称を変更したい場合はテキストボックス内を変更し、一覧画面に表示するデータ件数を選択します。
5. 最後に **変更する** ボタンをクリックします。



補足

・ : チェックが外せない項目は、製品利用上において必須の項目ため、非表示にする事が出来ません。

2-2.検索方法

ターゲットリストの検索方法について設定します。

2-2-1.ターゲットリストの検索方法を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**ビュー設定**」の「**検索方法**」を選択します。
⇒「ビュー設定（検索方法）」画面が表示されます。
2. ターゲットリストの検索方法を「ターゲットリスト名」あるいは「選択ターゲットリスト」のいずれかを選択し、
変更する ボタンをクリックします。

項目名称	説明
ターゲットリスト	<p>検索項目でのターゲットリストの検索方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">・「ターゲットリスト名で検索する」 テキスト入力名と登録済のターゲットリスト名の選択が可能です。 <div data-bbox="469 869 1347 943"><p>顧客プロフィール ターゲットリスト <input type="text" value="重要顧客"/> </p></div> <ul style="list-style-type: none">・「選択したターゲットリストのみで検索する」 <div data-bbox="469 1014 1347 1088"><p>顧客プロフィール ターゲットリスト <input type="text" value="重点顧客"/>  </p></div>

3. マスタ設定

3-1. 連携設定

3-1-1. 連携機能について

見積共有管理では、NI コラボや日報製品と連携して運用することができます。各導入製品別に連携できる機能は以下の通りです。

	ワークフロー連携	顧客情報マスタ連携 パーソン情報マスタ連携	売上明細マスタ連携	案件情報マスタ連携	商品情報マスタ連携
NI コラボ	●	-	-	-	-
顧客創造日報 顧客創造日報 Type-R	-	●	●	●	● (※)
顧客深耕日報	-	●	-	-	●
顧客深耕日報 案件創造統合 顧客深耕日報 Type-R	-	●	●	●	●

■ NI コラボ ワークフロー連携

連携時の機能	<p>見積書の「承認」機能を用い、ワークフロー機能で決裁を行うことができます。連携を行うと、「申請保存」ボタンが表示されます。ボタンを押すと、NI コラボのワークフロー申請画面が立ち上がり、申請手続きを行います。申請書が【完了】すると同時に、見積書の【承認】が行われます。なお、ワークフロー申請書の「申請内容」欄から、作成した見積書が閲覧できるようリンク表示されます。</p>  <p>※見積書の通貨単位を NI コラボのワークフローでも利用します。</p> <p>【見積共有管理】</p>  <p>【NI コラボ/ワークフロー】</p>
非連携時の機能	<p>見積書を「承認」する「承認者」をシステム設定で設定します。 ⇒本マニュアル「3-3.非連携時承認者設定」にて設定を行ってください。</p>

■日報製品 顧客情報・パーソン情報の連携

<p>連携時の機能</p>	<p>見積書に登録する「顧客名」「パーソン情報」を日報の顧客情報から選択することができます。</p> <p>顧客担当者は面談者として日報に登録されます。</p> <p>登録時、顧客名や面談者名（顧客担当者名）の手入力を省き、登録済みの顧客情報データをセットします。</p> <p>※連携した場合は手入力での登録は不可となります。</p> <p>登録された顧客情報は、その顧客別に見積書を参照することができます。</p> <p>また、見積書保存時、日報を連続して登録することができます。</p> <p>選択した顧客名と面談者名がセットされた状態の商談情報が立ち上がり、実績登録を行うことができます。</p> <p>※商談情報を入力せず保存することも可能です。</p> <p>※商談情報には、「申請日」「件名」「合計金額（税抜）」が表示されると共に、作成した見積書のリンクが表示されます。</p> <p>※見積検索にて、顧客情報検索項目を表示する場合は、連携設定が必要です。</p>
<p>非連携時の機能</p>	<p>見積書に登録する際、顧客名、は全て手入力で登録します。</p>

■日報製品 案件情報の連携

 <p>注意</p>	<p>・案件情報を連携させるためには、「顧客情報」を連携しなければなりません。</p>
--	---

<p>連携時の機能</p>	<p>見積書に案件情報を登録することができます。</p> <p>登録時、その顧客に登録されている案件情報をセットすることができます。</p> <p>見積書保存時、日報を連続して登録することができます。</p> <p>選択した顧客名及び見積金額がセットされた状態の商談情報が立ち上がり、実績登録を行うことができます。</p> <p>※商談情報を入力せず登録も可能です。</p> <p>※金額をセットせずに登録することも可能です。</p> <p>※商談情報には、「申請日」「件名」「合計金額（税抜）」が表示されると共に、見積書へもリンクされます。</p>
<p>非連携時の機能</p>	<p>見積書の案件情報欄は自動的に非表示となり、登録することができません。</p>

■ 日報製品 売上明細の連携



・売上明細を連携させるためには、「顧客情報」および「案件情報」の連携が条件となります。

連携時の機能

見積書保存時、日報を連続して入力することができます。

見積明細にて登録した内容を商談情報の売上見込明細に転送することができます。

登録時、顧客および案件に紐付く商談情報を登録することができ、入力された見積明細を売上実績項目に転送することができます。

※商品コードと商品マスタ値が合致するものをセットします。

商品マスタを紐付ける場合は、商品マスタに商品コードを指定してください。

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)
■装置				
装置/MC-1	5	100,000	500,000	525,000
装置/MC-2	3	20,000	60,000	63,000
小計			560,000	588,000
送料	1	5,000	5,000	5,250
値引前見積合計				565,000
値引額	%	逆算		88,810
消費税				23,810
見積合計額	計算	他引	¥	500,000 Yen



売上担当者	売上日	売上期間	売上金額	売上利益	数量
商品名 装置/MC-1	▼ 商品コード	1ヶ月	525,000円	400,000円	5
商品名 装置/MC-2	▼ 商品コード	1ヶ月	63,000円	40,000円	3
商品名 送料	▼ 商品コード	1ヶ月	5,250円	5,000円	1
商品名 値引額	▼ 商品コード	1ヶ月	-65,000円	-65,000円	
合計			528,250円	380,000円	

非連携時の機能

見積書を登録する際、売上明細の連携は行われません。

■ 日報製品 商品情報の連携

連携時の機能	<p>見積書に登録する「商品情報」を日報の商品マスタと連携することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品マスタを別管理する必要がなく、日報製品に登録されている商品マスタをそのまま利用することができます。 <p>※連携する場合、システム設定の各商品マスタの設定項目をクリックすると、日報製品側の設定画面へ移動します。</p>
非連携時の機能	<p>見積共有管理側で登録した「商品マスタ」が適用されます。</p>



補足

- 商品情報と連携する場合**、見積共有管理製品側で登録した商品マスタは無効となり、**日報側で登録した商品マスタ**を利用します。

なお、運用途中より連携機能をご利用いただくことも可能です。連携設定後、「システム設定」 - 「日報」 - 「商品情報」 - 「商品名」一覧を開くと、これまで利用していた見積共有管理側の商品マスタを「コピーする」ボタンが表示され、データを移行することができます。

※日報側の商品マスタが 1 件も登録されていない場合に限られます。

※商品マスタの他に、「商品分類」「単位」も移行されます。

商品名	営業部/営業1課/首都圏担当 会尾 隆
顧客: 深耕日報Type-R > 商品情報(商品名)	
新規登録	
検索条件	表示順序 <input checked="" type="radio"/> 商品名 1 <input type="radio"/> 商品コード 1 商品分類 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 商品名1/商品名2 <input type="text"/> 商品コード1/商品コード2 <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>
CSV出力	「CSV出力」ボタンを押すと、検索された商品マスタ情報がCSV出力されます。 ※一度に出力できる件数は10,000件までとなります。 書き出した情報を一括で更新したい場合はこちらから更新してください。 <input type="button" value="CSV出力"/>

3-1-2.NI コラボ、日報との連携を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**連携設定**」を選択します。
⇒「マスタ設定（連携設定）」画面が表示されます。
2. 表示されている各連携項目について「連携する」「連携しない」のいずれかを選択します。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
『NI コラボ』ワークフロー	NI コラボ「ワークフロー」機能との連携を行うかの設定をします。 ※「NI コラボ」製品をご導入の場合のみ表示します。 ※連携機能については、前項「 3-1-1.連携機能について 」をご参照ください。
『日報』顧客情報	「顧客深耕日報（含む Type-R）」または「顧客創造日報（含む Type-R）」製品の顧客情報を利用するかの設定をします。 ・顧客名と表示用顧客名、パーソン情報と表示用氏名が異なっている場合、 表示用顧客名、表示用氏名を印刷用の入力欄に自動でセットする場合は「使用する」に設定してください。印刷用の入力欄に自動でセットしない場合は「使用しない」に設定してください。 ※連携機能については、前項「 3-1-1.連携機能について 」をご参照ください。
『日報』案件情報	「顧客深耕日報（含む Type-R）」または「顧客創造日報（含む Type-R）」製品の案件情報を利用するかの設定をします。 ※上記『『日報』顧客情報』項目を「連携する」場合のみ設定が可能です。 ※連携機能については、前項「 3-1-1.連携機能について 」をご参照ください。
『日報』売上明細	「顧客深耕日報（含む Type-R）」または「顧客創造日報（含む Type-R）」製品の商談情報時に、見積明細内容を転記するかの設定をします。 ※上記『『日報』顧客情報』項目を「連携する」と設定している場合且つ、『『日報』案件情報』網目を「連携する」と設定している場合のみ設定が可能です。 ※連携機能については、前項「 3-1-1.連携機能について 」をご参照ください。
『顧客創造（深耕）日報』商品情報	「顧客深耕日報（含む Type-R）」または「顧客創造日報（含む Type-R）」製品の商品マスタを利用するかの設定をします。 ※連携機能については、前項「 3-1-1.連携機能について 」をご参照ください。

3-2.承認設定

見積共有管理では、作成した見積書に対し、「承認」の有無を設定することができます。

3-2-1.承認条件を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**承認設定**」を選択します。
⇒「マスタ設定（承認設定）」画面が表示されます。
2. 承認を必要とする条件を選択します。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
見積合計金額	見積合計金額を「承認」条件とする場合、チェックを入れて以下の項目の設定を行ないます。 【税】：条件となる見積合計金額が「税抜」又は「税込」をどちらか選択します。 【金額】：条件となる見積合計金額を入力します。0 円を指定すると、全見積書において承認が必要となります。
値引率	値引率を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行ないます。 【率】：条件となる値引率を入力します。0%を指定すると、全体的見積書において承認が必要となります。
利益（粗利）	利益（粗利）を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行ないます。 【金額】：条件となる利益額を入力し、条件とするのはそれ以下か以上かをプルダウンから選択します。
利益率	利益率を「承認」条件とする場合チェックを入れて以下の項目の設定を行ないます。 【率】：条件となる利益率を入力し、条件とするのはそれ以下か以上かをプルダウンから選択します。
社員	見積の承認を免除する社員を選択します。 承認免除の社員が見積書を作成した場合は、すべてのチェックが OFF の場合と同様になります。 ※承認が必要な条件に一致する見積書でも承認を免除したい社員を設定する場合は、免除する社員を選択してください。



補足

・すべてのチェックを外した場合

全体的見積書が承認を必要としない設定となります。「承認」処理を行わなくても見積印刷とテキスト出力が可能となります。

・複数にチェックを入れた場合

チェックを入れた内のどれかの条件を満たしている場合、承認が必要となります。

<例>

見積合計金額の承認条件を満たしていない場合でも、値引率の条件を満たす場合は、承認が必要となります。

3-3.非連携時承認者設定

見積書を承認する社員を設定します。



- ・ NI コラボのワークフロー非連携時、あるいは連携製品を導入していない場合の設定です。
- ・ 承認者を指定しない場合、ご利用ユーザー全員に「承認」権限が与えられます。

6-3-1.非連携時の承認者を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「[非連携時承認者設定](#)」を選択します。
⇒「マスタ設定（非連携時承認者設定）」画面が表示されます。
2. 部署プルダウンメニューより対象となる社員の部署を選択します。
左側ボックスから対象の社員を選択し、反転表示させたら **追加する⇒** ボタンをクリックします。
⇒右側ボックスに追加されます。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。



- ・ すべての見積書に対して承認できる社員を選択します。

3-4.操作制限設定

見積書印刷社員、閲覧制限欄の変更可能社員を設定します。

3-4-1.操作制限を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**操作制限設定**」を選択します。
⇒「マスタ設定（操作制限設定）」画面が表示されます。
2. 必要な箇所にチェックを入れ、最後に **保存する** ボタンをクリックします。

項目名称	説明
全体	<p>※Sales Quote Assistant を導入時のみ表示されます。</p> <p>見積共有管理の見積書作成やメニュー表示を設定します。この設定により見積共有管理の操作を制限することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規登録を禁止する : 見積書の新規登録を禁止する場合、チェックを入れてください。 ・連携製品の見積書に関する集計を Sales Quote Assistant に切り替える : 見積作成アシストやカスタマーシートなどに利用される見積書の集計対象を設定します。見積共有管理の見積書を集計対象にする場合、チェックをはずしてください。Sales Quote Assistant の見積書を集計対象にする場合、チェックを入れてください。 ・連携製品のメニューから見積共有管理を非表示にする : 連携製品ボタンや情報参照などに表示される見積共有管理のメニュー表示を設定します。非表示にする場合、チェックを入れてください。
見積書 印刷操作制限	<p>承認後に見積書印刷を行うことのできる社員を設定します。この設定により、印刷を行なえる社員を制限することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見積担当者が印刷を許可する場合・・・【見積担当者の印刷操作を許可する】にチェックを入れます。 ・見積承認者が印刷を許可する場合・・・【見積承認者の印刷操作を許可する】にチェックを入れます。 <p>※両方のチェックを外すと、閲覧者全員に印刷操作が許可されます。 ※システム管理者は無条件に印刷することが可能です。 ※上記の許可に加え、個人に付与された権限「見積情報の印刷」が与えられている場合のみ有効です。</p>
見積書 閲覧制限の設定者	<p>見積書の閲覧制限欄を変更することのできる社員を設定します。この設定により、閲覧制限を設定することのできる社員を制限することができます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px;">備考 ※お見積金額に消費税</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px;">添付ファイル</div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 2px;">閲覧者を制限する 変更 ← 変更ボタンが表示されます。</div> <div style="padding: 2px;">相川弘,谷 浩一郎,春日 良明</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 編集 閉じる 見積書印刷 </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・見積担当者に許可する場合・・・【見積担当者の閲覧制限設定を許可する】にチェックを入れます。 ・見積承認者に許可する場合・・・【見積承認者の閲覧制限設定を許可する】にチェックを入れます。 <p>決裁時点のみ設定変更ができる場合・・・【決裁時点のみ許可する】にチェックを入れます。 ※「決裁時点のみ許可する」にチェックを入れると、承認者の決裁時点でのみ閲覧制限設定が使用できません。また、チェックなしの場合、承認完了後も閲覧制限が設定できます。 ※システム管理者は無条件に閲覧制限設定が可能です。</p>



補足

・「印刷操作制限」の全てチェックを外した場合

閲覧者全員に印刷操作が許可されます。

・「閲覧制限の設定者」の全てのチェックを外した場合

閲覧者全員に閲覧者制限欄の変更を行なうことができ、閲覧制限を設定することが許可されます。

3-5.商品情報の項目設定

商品情報の項目名称を設定します。

 注意	<ul style="list-style-type: none">・ 「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合、 「商品情報」と連携する場合 この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。 日報製品導入時の操作方法については、日報製品システムマニュアルを参照してください。
---	--

3-5-1.商品情報項目を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「[商品情報の項目設定](#)」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品情報の項目設定）」画面が表示されます。
2. マスタの情報を変更し、 ボタンをクリックします。

項目名称	説明
変更項目名	項目名を変更します。
編集可能	<p>※日報の商品情報を連携する場合のみ設定します。</p> <p>編集できる商品項目にチェックを入れます。</p> <p>※デフォルトのシステム管理権限が付与されている場合は、チェックの有無に関係なく編集することができます。</p> <p>※権限ルールにて、「システム設定」⇒「顧客深耕日報」⇒「商品」⇒「編集制限を無視できる」項目にチェックのない権限を付与された社員が、該当の商品項目の編集が不可となります。</p>
説明	各項目を説明します。 「商品分類」「商品名」「商品コード」以外の項目は、「見積共有管理」製品を導入している場合のみ使用します。
初期値	初期名称を表示します。

3-6.商品 CSV データ読み込み

商品情報を読み込みます。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、
「商品情報」と連携する場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

日報製品導入時の操作方法については、日報製品システムマニュアルを参照してください。

3-6-1.商品情報を一括登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品 CSV データ読み込み**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品 CSV データ読み込み）」画面が表示されます。
2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。
「**CSV ファイルのサンプルをこちらからダウンロードしてお使い下さい。**」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
※ダウンロードした項目順で作成してください。
※「5-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
4. 作成したファイルを取り込みます。
「マスタ設定（商品 CSV データ読み込み）」画面を開きます。
5. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
6. ファイルの1行目が見出しの場合、「1行目は項目名」にチェックを入れます。
7. **読み込み** ボタンをクリックします。
⇒一括登録処理が実行します。
8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」とメッセージが表示されますので、**一覧に戻る** ボタンをクリックします。
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



補足

・登録済の商品情報を一括更新する場合、以下の場所から更新用ファイルを出力してください。

「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「商品情報」より対象の商品情報を絞り込み、**書き出し** ボタンをクリックし、更新用ファイルをダウンロードしてください。



注意

・商品マスタの重複チェックについて

商品マスタを読み込む際、重複データがないかチェックを行います。以下の重複条件に合った CSV ファイルを作成してください。

重複条件：「商品分類」+「商品名」

3-6-2.商品情報を一括削除する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品情報）」画面が表示されます。
2. 削除する商品情報の条件を選択し、 **書き出し** ボタンをクリックし、ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、1 列目を追加挿入し、削除列を作成します。

	A	B	C	D
1	削除列(入力値:d)	システムID	商品分類	商品名1(必須)
2	d	35	×線検査装	TOKEN-SK
3	d	34	×線検査装	TUM-3000
4	d	33	×線検査装	TUX-5000
5				
6				

4. 削除する商品情報に「**d**」を入力して保存します。
5. 作成したファイルを取り込みます。
「マスタ設定（商品 CSV データ読み込み）」画面を開きます。
6. **参照** ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
7. ファイルの 1 行目が見出しの場合、「1 行目は項目名」にチェックを入れます。
8. **一括削除** ボタンをクリックします。
⇒一括削除処理が実行します。
9. 正常に終了した場合、「X 件の削除を実行しました。」とメッセージが表示されます。
エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

3-7.商品分類

商品情報で登録する商品分類キーワードを設定します。



・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

日報製品導入時の操作方法については、日報製品システムマニュアルを参照してください。

6-7-1.商品分類を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品分類**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品分類）」画面が表示されます。
2. テキストボックスに商品分類を入力し、**保存する** ボタンをクリックします。
⇒入力した商品分類が一覧に追加されます。



・「/」（半角スラッシュ）で区切ると、第3階層までの選択プルダウンを作成することができます。

商品マスタ			
商品分類	産業機械	ロボットアーム	X1000系列
商品名1			

3-8.商品情報

商品情報を登録します。



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

日報製品導入時の操作方法については、日報製品システムマニュアルを参照してください。

3-8-1.商品情報を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品情報）」画面が表示されます。
2. **新規商品登録** ボタンをクリックします。
⇒「新規登録」画面が表示されます。
3. 必要事項を入力し、最後に **保存** ボタンをクリックします。



補足

・項目名称は、「システム設定」 - 「見積共有管理」 - 「マスタ設定」 - 「商品情報の項目設定」にて変更することができます。

・商品情報の一括登録は、画面中央の [こちら](#) リンクをクリックしてください。

3-8-2.商品情報を書き出す

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品情報**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品情報）」画面が表示されます。
2. 出力条件を絞り込みます。「商品順序」「商品分類」「商品名 1/商品名 2」「商品コード 1/商品コード 2」から条件を絞り込み **検索** ボタンをクリックします。
⇒絞り込んだ商品情報が一覧表示されます。
3. **書き出し** ボタンをクリックして商品情報をダウンロードします。



補足

- ・一度に書き出しできる件数は最大 10,000 件です。
- ・商品情報の一括登録は、画面中央の [こちら](#) リンクをクリックしてください。

3-9.商品単位

商品情報で登録する単位を設定します。

税率	<input checked="" type="radio"/> 見積マス ※非課税の
単位	セット ▼
メーカー・仕入先	個
項目1	本
項目2	セット
項目3	枚
項目4	冊
	g
	kg
	+



注意

・「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」をご導入の場合で、「商品情報」と連携する場合

この設定は共通の設定です。設定時には、「顧客創造日報」または「顧客深耕日報」の設定画面に移動します。

日報製品導入時の操作方法については、日報製品システムマニュアルを参照してください。

6-9-1.単位を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**商品単位**」を選択します。
⇒「マスタ設定（商品単位）」画面が表示されます。
2. 登録したい単位を改行区切りで入力します。
3. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。

3-10.小見出し

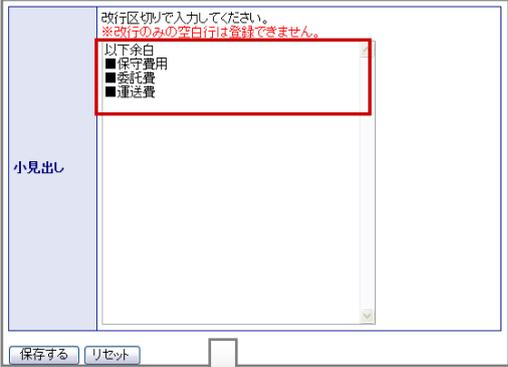
小見出しを登録します。


Point

・小見出しとは

見積明細の名称見出しや「以下余白」などの金額計算以外の項目のことです。
頻繁に利用する項目を「小見出し」として登録することができます。

システム設定【小見出し設定】画面



↓



3-10-1.小見出し・選択ダイアログを設定する

- システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**小見出し**」を選択します。
⇒「マスタ設定（小見出し）」画面が表示されます。
- 登録したい小見出しキーワードを改行区切りで入力します。
- 商品選択ダイアログの初期表示を設定します。
見積フォームの商品選択画面「小見出し」、「商品情報」どちらを初期表示するか選択します。
※こちらは、明細行の （商品選択）ボタンと、明細一覧上にある「商品情報一括選択」ボタンに対する設定です。
- 最後に  ボタンをクリックします。

3-11.セット商品

セット商品を登録します。



・セット商品とは

小見出しや商品情報を複数選択して1セットとして登録することができます。
商品情報で登録した、「標準単価 1~3」に使用する標準単価を指定でき、
またセット商品分類を追加することも可能です。

3-11-1.セット商品を登録する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**セット商品**」を選択します。
⇒「マスタ設定（セット商品）」画面が表示されます。
2. **新規セット商品登録** ボタンをクリックし、「セット商品登録」画面を表示させます。
3. セットしたい「小見出し」または「商品」をそれぞれのタブより選択します。
⇒画面下方の枠内に追加されます。
※小見出し・商品情報を合わせて 100 行まで登録が可能です。
4. 「セット商品名」および「商品分類」を選択入力し、最後に **登録** ボタンをクリックします。

【1】各タブより選択

【2】項目にポインタを移動させると、ピンク帯が表示。
・「標準単価 1」を選択する場合
・・・そのままクリック又は「標準単価 1」欄の額ボタンをクリック
・「標準単価 2」「標準単価 3」を選択する場合
・・・各標準単価欄の金額ボタンをクリック

【3】↑ ↓ で商品情報を並び替え

【4】セット商品名・商品分類を入力

下欄にセットされます。

項目名称	登録内容
セット商品名	セット商品名を入力します。(必須入力) ※セット商品分類に「#」「&」を含めることはできません。
セット商品分類	プルダウンメニューよりセット商品分類を選択します。商品分類を登録することで、登録時、セット商品を商品分類プルダウンより選択して条件を絞り込むことができます。 ※セット商品分類がない場合は「新規」欄に入力します。 ※セット商品分類に「#」「&」を含めることはできません。 ※商品分類キーワードは、「商品分類設定」で登録したキーワード及び、登録済みのセット商品で「新規」欄に登録した商品分類が表示されます。

 補足	<p>・登録されているセット商品を「コピーして作成」することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システム設定の「見積共有管理（メニューリスト）」より「セット商品」を選択します。 ⇒「マスタ設定（セット商品）」画面が表示されます 2. 一覧より「コピーして作成」ボタンをクリックします。 ⇒「セット商品登録」画面が表示されます。 3. セットしたい「小見出し」「商品名」を追加及び削除を行い、最後に「登録」ボタンをクリックして、内容を保存してください。
---	---

3-12.見積書マスタ

見積書の入力フォームと印刷フォームを設定します。一つの見積入力フォームから複数の印刷フォームを作成することが可能です。

3-12-1.登録の流れ

Step 1

雛形選択、マスタ名登録

印刷時の出力形式（雛形）と名称を登録します。



Step 2

入力フォームの設定

見積書を作成する登録フォームについて設定します。



Step 3

印刷フォームの設定

印刷する際のレイアウト等を設定します。

印刷フォームでは、1つの入力フォームに対し複数フォーム作成することができます。

3-12-2.雛形選択・マスタ名を登録する



注意

・見積共有管理バージョン 5.0-1 より以前に作成された見積マスタは、四則演算を設定することができません。

コピーして作成した場合も同様です。利用する場合には、新たに見積書マスタを作成してください。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「[見積書マスタ](#)」を選択します。
⇒「マスタ設定（見積書マスタ）」画面が表示されます。
2. 画面中央に表示されている **新規作成する** ボタンをクリックします。
⇒【見積書マスタ 新規作成】画面が表示されます。
3. 雛形選択にて「**横型**」「**縦型**」のいずれかを選択します。
4. 作成する見積書マスタ名を入力し、 **保存する** ボタンをクリックします。



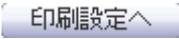
補足

・雛形：印刷時の出力形式です。1つの入力フォームに対して設定できる雛形は1つです。

印刷フォームによって、「縦型」、「横型」を選択することはできません。

・登録済の見積書マスタ名と同じ名称は登録できません。

3-12-3.入力フォームを設定する--基本情報

1. 雛形画面上の  ボタンをクリックすると、入力フォームの設定を行う画面が表示されます。
2. 必要事項を設定します。
※その他の設定については以下を参照してください。なお、設定が完了しましたら、 ボタンをクリックします。
 - ⇒ [「3-12-4.入力フォームを設定する--1行入力」](#) を参照してください。
 - ⇒ [「3-12-6.入力フォームを設定する--見積明細」](#) を参照してください。
 - ⇒ [「3-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①」](#) を参照してください。
 - ⇒ [「3-12-8.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法②」](#) を参照してください。
 - ⇒ [「3-12-10.入力フォームを設定する--見積合計」](#) を参照してください。
 - ⇒ [「3-12-11.入力フォームを設定する--その他」](#) を参照してください。

申請保存 保存 プレビュー キャンセル

カラーレーザー複合機見積書 新規登録

1 提出日 2015/06/21 2 見積番号 [自動採番]YYYY-MM-NNNNNN[RRRR版]

3 担当者 営業本部/東京営業部 谷川 勇気 (連絡先)

4 顧客名 (株)赤木商事 削除 御中
株式会社赤木商事 (印刷用)

5 顧客担当者名 赤木 龍之介/代表取締役社長 削除 様
郵便番号 108-0075 (印刷用)
住所 東京都港区港南
ビル名等 赤木ビル
TEL 03-XXXX-XXXX
FAX 03-XXXX-XXXX
所属名 役員
役職 代表取締役社長
E-Mail akag@akagik.co.jp

6 案件名 削除

10 件名 カラーレーザー複合機見積書

11 見積期限 発行日より1ヶ月

12 納期 別途打ち合わせ

支払条件 請求月翌月末日以内 現金

7 受注確度 B有力 参考見積にする

8 受注予定日 2015/06/31 9 売上予定日 2015/06/30

■ 見積マスタ設定『カラーレーザー複合機見積書』の入力フォーム設定

プレビュー 保存 キャンセル

1 提出日 作成日固定 手入力 ※カレンダー選択 2 見積番号 自動(1からの連番) フォーマット YYYY-MM-NNNNNN 確認 改版番号 [RRRR版] 手入力 ※半角英数字のみ

3 担当者 ログインユーザー固定 変更可能にする ※社員マスタ選択 印刷用の担当者(連絡先) 利用しない 利用する

4 顧客名 手入力 ※日報連携時は顧客情報からの選択となります。 印刷用の顧客名欄(手入力)を 使用しない 使用する

5 顧客担当者名 顧客担当欄を使用する 手入力 ※パーソン情報からの選択となります。 印刷用の顧客担当欄(手入力)を 使用しない 使用する

6 案件名 ※日報連携時は案件情報からの選択となります。連携しない場合は表示されません。

7 受注確度 受注確度選択

8 受注予定日 日付選択 9 売上予定日 日付選択

10 件名 手入力

11 見積期限 見積期限欄を使用する
登録 ↑ ↓
 発行日より1ヶ月 編集 ×
 発行日より2週間 編集 ×
※先頭桁が初期値としてセットされます。

12 支払条件の転記 メインの顧客をマスタから選択する場合に支払条件を転記することが可能です。
 転記しない 転記する
※「転記する」場合、顧客を選択する度に支払条件はマスタの最新値に更新されます。

	項目名	初期値	説明
1	提出日	手入力	見積書の提出日や発行日など、日付の設定項目です。 手入力：カレンダーより選択可能 作成日固定：操作日（日付の編集は行えません）がセットされます。 ※手入力の場合においても、初期値は「操作日」となります。 ※見積書を新規作成した場合は、日付は操作日がセットされます。 ※「作成日固定」を指定したときには、日付の編集は行えません。
2	見積番号	自動（1からの連番） フォーマット：%Y%M-%N%N%N 改版番号：[%R%R 版]	見積書に付与する番号の設定項目です。見積書の自動連番は、日付及び数値（桁数）の組み合わせによる設定を行います。 ※採番の条件および改版番号を変更する場合は、 [?]フォーマット をクリックし、設定条件をご確認ください。 ※見積番号は、全見積マスタにおいて自動採番を行います。 ※「確認」ボタンをクリックすると、現在の最終番号を確認することができます。
3	担当者	ログインユーザー 固定 担当者(連絡先)を利用する	ログインユーザー名を固定でセットするか、社員マスタより変更可能にするかで操作の設定を行います。 ※非営業職の方などが、営業担当者に代わり支援業務で見積を作成するときには、「変更可能にする」を選択してください。 印刷用の担当者（連絡先）を「利用しない」または「利用する」を選択します。利用する連絡先の作成に関しては、 3-15. 連絡先テンプレート を参照してください。
4	顧客名	手入力 印刷用の顧客名欄（手入力）を使用しない	日報連携時は、顧客情報からの選択となります。顧客情報の連携設定に関しては、 3-1.連携設定 を参照してください。 フォーム上と印刷上の顧客名を変える場合は、印刷用の顧客名欄の「使用する」を選んでください。 顧客名と表示用顧客名が異なっている場合、表示用顧客名を印刷用の入力欄に自動でセットする設定に関しては、 3-1-2.NI コラボ、日報との連携を設定する を参照してください。 ※顧客名の手入力の場合、顧客名が完全一致ではない場合、顧客別一覧の提出状況では集約（カテゴリ）化されません。
5	顧客担当者名	チェックなし 手入力 印刷用の顧客担当欄（手入力）を使用する	顧客の担当者名をセットします。「  」アイコンより登録済の担当者を選択します。 「連携設定」の「【日報】顧客情報」と連携する場合のみ、選択および表示が可能です。 印刷用の顧客担当欄（手入力）を「使用しない」または「使用する」を選択します。 フォーム上と印刷上のパーソン名を変える場合は、印刷用の顧客担当欄の「使用する」を選んでください。 パーソン情報の氏名と表示用氏名が異なっている場合、表示用氏名が印刷用の入力欄に自動でセットする設定に関して

			<p>は、「3-1-2.NI コラボ、日報との連携を設定する」を参照してください。</p> <p>(姓と名で合致しているかをチェックしてから自動でセットされます。)</p> <p>※顧客担当名を手入力する場合、顧客名が完全一致でないと、顧客別一覧の提出状況では集約(カテゴリ)化はされません。</p>
6	案件名	-	<p>日報連携時は、案件情報からの選択となります。案件情報の連携設定に関しては、「連携設定」を参照してください。</p> <p>※案件名は顧客名入力がされていないときには選択できません。</p>
7	受注確度	-	<p>「受注確度」の名称を変更することができます。</p> <p>※受注確度キーワードの登録が必要です。</p>
8	受注予定日	-	<p>「受注予定日」の名称を変更することができます。</p>
9	売上予定日	-	<p>「売上予定日」の名称を変更することができます。</p>
10	件名	手入力	<p>件名の入力は、すべて手入力です。</p>
11	見積期限	<p>チェックあり</p> <p>発行日より1ヶ月</p> <p>発行日より2週間</p>	<p>見積書の見積期限欄を使用する使用しないを設定します。</p> <p>また、「登録」ボタンより見積期限の選択肢を追加することができます。</p> <p>[例]提出日より次月の月末をセットする場合 期限計算:「月」「+1」、日付指定:「月末」</p> <div data-bbox="790 1025 1436 1227" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>見積期限 ×</p> <p>ラベル: <input type="text" value="発行日より翌月の月末"/></p> <p>期限計算: <input type="text" value="月"/> <input type="text" value="+1"/> 日付指定: <input type="text" value="月末"/></p> <p>※期限計算は提出日を起点として計算した日付をセットします。</p> <p><input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="続けて登録"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p> </div>
12	支払条件の 転記	転記しない	<p>顧客プロフィールの「支払条件」を見積書の支払条件にセットするかどうか選択します。上記基本情報にて「支払条件+」が選択されている項目に、転記します。</p> <p>※「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「連携設定」にて、顧客情報を「連携する」または「顧客マスタ」に設定されている場合のみ有効です。</p>

3-12-4.入力フォームを設定する-- 1行入力

【登録画面イメージ】

1	納期	別途お打ち合わせ
	支払条件	請求月翌月末日以内 現金
	納入先	貴社ご指定場所
	見積期限	発行日より1ヶ月
2	販売店	株式会社横川システム 削除
	受注確度	B有力 <input type="checkbox"/> 参考見積にする
	受注予定日	2011/12/28
	売上予定日	2011/12/28

【入力フォーム設定】画面

1行入力							
1	<table border="1"> <tr> <td>納期 (1行入力[1])</td> <td>手入力+</td> <td>別途お打ち合わせ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</td> </tr> </table>	納期 (1行入力[1])	手入力+	別途お打ち合わせ	※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。		
納期 (1行入力[1])	手入力+	別途お打ち合わせ					
※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。							
	<table border="1"> <tr> <td>支払条件 (1行入力[2])</td> <td>手入力+</td> <td>請求月翌月末日以内 現金 請求月翌々月以内 現金</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</td> </tr> </table>	支払条件 (1行入力[2])	手入力+	請求月翌月末日以内 現金 請求月翌々月以内 現金	※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。		
支払条件 (1行入力[2])	手入力+	請求月翌月末日以内 現金 請求月翌々月以内 現金					
※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。							
	<table border="1"> <tr> <td>納入先 (1行入力[3])</td> <td>手入力+</td> <td>貴社ご指定場所</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</td> </tr> </table>	納入先 (1行入力[3])	手入力+	貴社ご指定場所	※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。		
納入先 (1行入力[3])	手入力+	貴社ご指定場所					
※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。							
	<table border="1"> <tr> <td>見積期限 (1行入力[4])</td> <td>手入力+</td> <td>発行日より1ヶ月 発行日より2週間</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</td> </tr> </table>	見積期限 (1行入力[4])	手入力+	発行日より1ヶ月 発行日より2週間	※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。		
見積期限 (1行入力[4])	手入力+	発行日より1ヶ月 発行日より2週間					
※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。							
2	<table border="1"> <tr> <td>(1行入力[5])</td> <td>手入力のみ 手入力+ 顧客選択1 顧客選択2 顧客選択3 バーン選択1 バーン選択2 バーン選択3 支払条件+</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。</td> </tr> </table>	(1行入力[5])	手入力のみ 手入力+ 顧客選択1 顧客選択2 顧客選択3 バーン選択1 バーン選択2 バーン選択3 支払条件+		※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。		
(1行入力[5])	手入力のみ 手入力+ 顧客選択1 顧客選択2 顧客選択3 バーン選択1 バーン選択2 バーン選択3 支払条件+						
※選択項目を改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。							
<table border="1"> <tr> <td>数値1行入力</td> <td>手入力のみ</td> <td></td> </tr> </table>		数値1行入力	手入力のみ				
数値1行入力	手入力のみ						

追加 クリア

下記ボタンをクリックすると、一番下の行に対する操作を行うことができます。
[追加]：入力行を追加します。
[クリア]：入力行を削除します。

	項目名	初期値	説明
1	納期	[手入力+] 別途お打ち合わせ	基本情報の挿入書式です。 選択項目の初期値をテキスト入力します。 ※項目パターンについては、自由項目をご参照ください。 ※選択を行う文言の設定は、改行区切りで入力してください。 ※先頭行が初期値としてセットされます。
	支払条件	[手入力+] 請求月翌月末以内 現金 請求月翌々月以内 現金	
	納入先	[手入力+] 貴社ご指定場所	
	見積期限	[手入力+] 発行日より1ヶ月 発行日より2週間	
2	1行入力		<p>最大9項目まで挿入欄が設定できます。</p> <p>【手入力のみ】: 右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。 (テキストエリアに複数項目入力した場合は、2行目以降は無効となります。)</p> <p>【手入力+】: 右のテキストエリアに登録した内容の選択と手入力が可能となります。 先頭行がデフォルト表示します。</p> <p>【顧客選択1】～【顧客選択3】: 登録されている顧客情報から選択します。1つの入力フォームに対し、顧客選択項目は最大3項目まで作成することができます。 顧客情報1～顧客情報3を重複せず登録します。 入力フォームではアイコンが表示されます。 右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。</p> <p>【パーソン選択1】～【パーソン選択3】: 登録されているパーソン情報から選択します。1つの入力フォームに対し、パーソン選択項目は最大3項目まで作成することができます。 パーソン選択1～パーソン選択3を重複せず登録します。 入力フォームではアイコンが表示されます。 右のテキストエリア先頭行をデフォルト表示します。</p> <p>【支払条件+】: 右のテキストエリアに登録した内容の選択が可能となります。 先頭行をデフォルト表示します。 ※下記「支払い条件の転記」を「転記する」とした場合かつ、「システム設定」-「見積共有管理」-「マスタ設定」-「連携設定」にて、顧客情報を「連携する」または「顧客マスタ」に設定されている場合のみ有効です。</p>

3-12-5.入力フォームを設定する--数値 1 行入力

【登録イメージ】

見積期限	<input type="checkbox"/> 発行日より1ヶ月
顧客掛率	<input type="text" value="80"/>
受注確度	未登録 <input type="checkbox"/> 参考見積にする

【入力フォーム設定】画面

1 数値1行入力

顧客掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text"/>
---------------------	------	----------------------

	項目名	初期値	説明																																																																																																		
1	数値 1 行 入力	[手入力のみ]	<p>最大 2 項目まで挿入欄が設定できます。</p> <p>【手入力のみ】: 右に入力した値をデフォルト表示します。</p> <p>【連携項目】 顧客マスタの「[自由項目]数値単体」と連携します。連携できる項目がある場合にプルダウンより選択できるようになります。連携項目を設定すると、顧客をセットした際に連携対象項目のデータを自動でセットします。</p> <p>※数値一行入力と見積明細の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明細へ商品をセットした際に数値一行入力の値が明細へ自動反映します。 ・<input type="button" value="→"/>ボタンが表示されます。<input type="button" value="→"/>ボタンをクリックすると明細の入力がある行へ、数値一行入力の値を一括セットすることが可能です。 <p>※見積明細との連携については、次項を参照してください。 <例>顧客マスタの顧客掛率（「[自由項目]数値単体」にて作成した項目）を見積明細の掛率と連携する場合。</p> <p>【システム設定】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>数値1行入力</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">掛率 (数値1行入力[1])</td> <td style="width: 10%;">顧客掛率</td> <td style="width: 70%;"><input type="text" value="80"/></td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center; color: red; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 15%;">単価</td> <td style="width: 5%;">10</td> <td style="width: 10%;">単価</td> <td style="width: 15%;">3桁区切り(右詰め)</td> <td style="width: 15%;">標準単価1-標準単価</td> <td style="width: 5%;">単価</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>掛率</td> <td>0</td> <td>掛率(%)</td> <td>3桁区切り(右詰め)</td> <td style="border: 2px solid red;">数値1行入力[1]</td> <td>掛率(%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>納入単価</td> <td>100</td> <td>納入単価</td> <td>3桁区切り(右詰め)</td> <td></td> <td>納入単価</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; color: red; font-size: 2em; margin-bottom: 10px;">↓</div> <p>【登録イメージ】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%;">商品情報一括選択</td> <td style="width: 15%;">セット商品一括選択</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">行数: 5行</td> <td style="width: 15%;">消費税種数: 四捨五入</td> <td style="width: 15%;">課税計算: 明細単位</td> <td style="width: 15%;">通貨: JPY</td> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>原価</th> <th>原価金額</th> <th>顧客掛率</th> <th>金額(税別)</th> <th>金額(税込)</th> <th>顧客別特価</th> <th>顧客特価利益</th> <th>税率</th> </tr> <tr> <td>■プロジェクト</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="border: 2px solid red;">80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■FE/デザイナー</td> <td>200,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>160,000</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■サイト設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■FE/納品成果</td> <td>200,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="border: 2px solid red;">80</td> <td></td> <td></td> <td>160,000</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>■デザイン開発</td> <td></td> </tr> </table>	掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text" value="80"/>	<input type="checkbox"/>	単価	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1-標準単価	単価	<input type="checkbox"/>	掛率	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	数値1行入力[1]	掛率(%)	<input type="checkbox"/>	納入単価	100	納入単価	3桁区切り(右詰め)		納入単価		商品情報一括選択	セット商品一括選択		行数: 5行	消費税種数: 四捨五入	課税計算: 明細単位	通貨: JPY	項目	単価	数量	原価	原価金額	顧客掛率	金額(税別)	金額(税込)	顧客別特価	顧客特価利益	税率	■プロジェクト					80						■FE/デザイナー	200,000							160,000		5	■サイト設計											■FE/納品成果	200,000				80			160,000		5	■デザイン開発										
掛率 (数値1行入力[1])	顧客掛率	<input type="text" value="80"/>																																																																																																			
<input type="checkbox"/>	単価	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1-標準単価	単価																																																																																															
<input type="checkbox"/>	掛率	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	数値1行入力[1]	掛率(%)																																																																																															
<input type="checkbox"/>	納入単価	100	納入単価	3桁区切り(右詰め)		納入単価																																																																																															
	商品情報一括選択	セット商品一括選択		行数: 5行	消費税種数: 四捨五入	課税計算: 明細単位	通貨: JPY																																																																																														
項目	単価	数量	原価	原価金額	顧客掛率	金額(税別)	金額(税込)	顧客別特価	顧客特価利益	税率																																																																																											
■プロジェクト					80																																																																																																
■FE/デザイナー	200,000							160,000		5																																																																																											
■サイト設計																																																																																																					
■FE/納品成果	200,000				80			160,000		5																																																																																											
■デザイン開発																																																																																																					

※「追加」「クリア」ボタンについては、前項を参照してください。

3-12-6.入力フォームを設定する--見積明細

【登録画面イメージ】

No.	項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	税率	消費税	原価	原価金額
1	カラーレーザー複合機	1	955,000	955,000	1,031,400	8	76,400	755,000	755,000
2	付属品	1	20,000	20,000	21,600	8	1,600	15,000	15,000
3	設置費用	1	15,000	15,000	16,200	8	1,200	15,000	15,000
4	運賃	1	0	0	0	8	0	30,000	30,000

【入力フォーム設定】画面

1 見積明細 ※必ず属性の中から「項目」「単価」を選んでください。

2 明細の初期行数 15 行 ※運用後の変更は、入力時の行数が優先されます。

3 明細合計行の表示 表示する ※明細の縦列の合計を表示します。

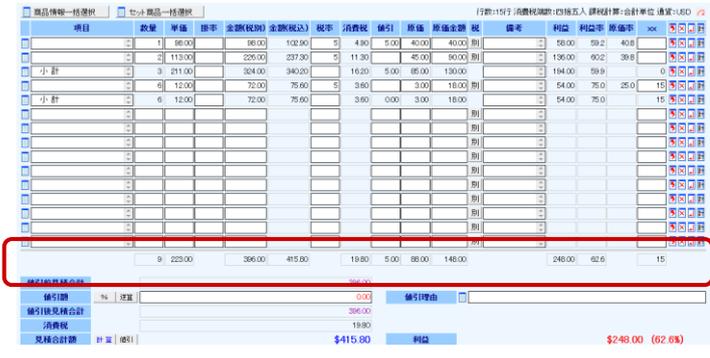
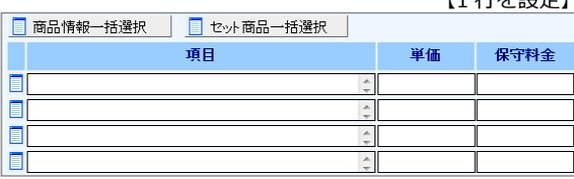
4 明細行の高さ 1 行

4 幅(%)の合計 100%

5

項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値	テキスト出力属性
No.	<input checked="" type="checkbox"/>	4	連番	全角(左詰め)		連番
項目	<input checked="" type="checkbox"/>	15	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名	項目
商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード	
数量	<input checked="" type="checkbox"/>	10	数量	3桁区切り(右詰め)		数量
単位	<input type="checkbox"/>	0		特殊文字(左詰め)	単位	
単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3	単価
掛率	<input type="checkbox"/>	0	掛率(%)	3桁区切り(右詰め)	掛率(%)	掛率(%)
金額(税別)	<input checked="" type="checkbox"/>	10	金額(税別)	3桁区切り(右詰め)		金額(税別)
金額(税込)	<input checked="" type="checkbox"/>	10	金額(税込)	3桁区切り(右詰め)		金額(税込)
税率	<input checked="" type="checkbox"/>	5	税率	3桁区切り(右詰め)	税率	税率
消費税	<input checked="" type="checkbox"/>	10	税額	3桁区切り(右詰め)		税額
値引	<input type="checkbox"/>	0	値引	3桁区切り(右詰め)		値引
原価	<input checked="" type="checkbox"/>	8	原価	3桁区切り(右詰め)	原価	原価
原価金額	<input checked="" type="checkbox"/>	10	原価金額	3桁区切り(右詰め)		原価金額
税	<input type="checkbox"/>	2	税区分	全角(左詰め)	単価税区分	税区分
備考	<input checked="" type="checkbox"/>	8		全角(左詰め)	備考	
利益	<input type="checkbox"/>	0	利益	3桁区切り(右詰め)		利益
利益率	<input type="checkbox"/>	0	利益率(%)	3桁区切り(右詰め)		利益率(%)
	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)		

※属性の計算結果小数1 計算結果小数2は値を小数第3位で端数処理します。(小数第2位まで)
 ※属性の計算結果(%) 計算結果(%)2は値に100を掛けて小数第1位まで表示します。

	項目名	初期値	説明
1	明細の初期行数	15 行	<p>初期表示させる見積明細の桁数を指定します。5～100（5間隔）</p> <p>※見積作成時、行の挿入など任意に操作を行うことができます。</p> <p>※50 行以上の明細行を設定する場合、レスポンスに影響を受けるためクライアントのマシンスペックが CPU1.8GHz、メモリ 1GB 以上のマシンを推奨します。</p>
2	明細合計行の表示	-	<p>明細の縦列の合計を表示する、表示しないを設定します。</p> <p>表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。</p> <p>【縦列合計の表示を設定】</p> 
3	明細行の高さ	1 行	<p>1～5 行の中から選択します。</p> <p>【1 行を設定】</p>  <p>【3 行を設定】</p>  <p>※見積書入力時に明細行が指定された行幅で表示されます。印刷時には適用されません。</p>
4	幅 (%) の合計	-	<p>見積明細の設定している項目幅が何%かを自動表示します。</p>

明細項目の並び替え

項目幅の設定

項目の属性の設定

商品マスタの項目設定

項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値	テキスト出力属性
項目	<input checked="" type="checkbox"/>	10	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名1	項目
商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード1	
単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3	単価
数量	<input type="checkbox"/>	5	数量	3桁区切り(右詰め)		数量

「表示」「非表示」の設定

表示書式の設定

テキスト出力
項目設定

2/2

項目名	初期値	説明
5		
項目名	テキスト入力	名称をテキスト入力します。
表示	チェックボックス	表示させる項目を選択します。
幅 (%)	半角数字 (自然数のみ)	表示幅の指定を行います。上記「表示」を選択した項目で「幅(%)」の合計が 100 になるように設定します。 ※現在の幅合計が何%になっているか上記「幅 (%)」の合計から確認することができます。
属性	リスト選択	各項目の属性を設定します。例えば、「利益」属性を選択していると、計算上必要な「原価金額」の属性が設定されているかチェックします。明細の計算式に必要な属性を必ず選択してください。 「項目」、「単価」の選択は必須です。 「連番」では、明細へ入力があつた場合に連番が自動で振られます。  「利益」および「利益率」は、金額（税込）と原価金額で自動計算します。 ※「原価」属性を選択した場合は、原価金額計算のため「原価金額」属性も選択必須となります。 ※「税区分」を選択した場合は、商品マスタセット値にはかならず「単価税区分」を選択してください。
位置	ボタン選択	商品マスタより、セットする値の位置を選択します。 「左詰め」、「中央揃え」、「右詰め」から選択します。 ※ \$ や m などの「単位」項目は、「左詰め (特殊文字)」「中央揃え (特殊文字)」「右詰め (特殊文字)」を選択してください。 ※数値の場合「右詰め (カンマ区切り)」を選択してください。 ※商品コードなど英数字のみの場合「左詰め (半角英数字)」を選択してください。半角で印刷可能となります。
商品マスタ セット値	リスト選択	見積書を登録時、登録済みの商品マスタを、  アイコンからセットします。その際、商品マスタのどの項目をセットするかを選択します。
テキスト出力 属性	リスト選択	見積書の明細行テキスト出力時、どの属性として出力するかを選択します。自社で新たに属性を作成することができます。(「一般明細 1」～「一般明細 20」) これにより、入力時の「属性」の違う項目を同じ出力項目として出力することができます。 ※属性名の変更およびテキスト出力属性の詳細については、「マスタ設定」-「テキスト出力属性」をご参照ください。

3-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法①



補足

- ・プルダウンの選択項目については、「[選択項目一覧](#)」を参照してください。
- ・具体的な設定については「[具体的な設定例](#)」を参照してください。
- ・四則演算の計算事例は「[その他の計算式事例](#)」を参照してください。

見積明細の計算方法				
計算方法	<p>見積明細1行ごとに以下の順序で計算を実行します。 各項目は上部にある見積明細カテゴリの属性と対応します。 表示・非表示については見積明細カテゴリで設定してください。</p>			
	1	金額の計算		
		順序	計算結果	計算項目
		※1	単価	
		※2	計算結果1	= ※1 + 入力項目1
		※3	金額(税別)	= ※2
		※4	税額	= 金額(税別) × 税率
		※5	金額(税込)	= 金額(税別) + 税額
	2	原価金額の計算		
		順序	計算結果	計算項目
		※6	原価	
		※7	計算結果2	= ※6 × 数量
		※8	原価金額	= ※7
	3	その他の計算		
		順序	計算結果	計算項目
	※9	利益	= 金額(税別) - 原価金額	
	※10	利益率(%)	= 利益 ÷ 金額(税別)	
	※11	計算結果(%)	= 原価 ÷ 金額(税別)	

	項目名	説明
1	金額の計算	税別金額の計算式を設定します。
2	原価金額の計算	原価金額の計算式を設定します。
3	その他の計算	税別、税込、消費税額、原価金額、利益、利益率以外の明細項目の計算式を設定します。



注意

- ・見積共有管理バージョン 5.0-1 より以前に作成された見積マスタは、上記の四則演算を設定することができません。コピーして作成した場合も同様です。
利用するには、新たに見積書マスタを作成してください。

選択項目一覧

項目名称	説明
計算結果 1~10	<p>計算結果値の属性です。 計算結果を見積明細項目として表示することもできます。 「計算結果 1」～「計算結果 10」の項目名称は、「3-13.フォーム属性」から変更することが可能です。 ※「その他の計算」、計算結果 1~10 を計算項目として利用する場合、端数処理の有無を選択することが可能となる、F ボタンが表示されます。</p> 
入力項目 1~5	<p>計算対象となる項目の属性です。 「入力項目 1」～「入力項目 5」の項目名称は、「3-13.フォーム属性」から変更することが可能です。</p> 
固定値	<p>固定の計算値を計算項目に設定します。 「固定値」を選択すると、テキストボックスが追加されますので、値を入力します。</p> 
計算結果小数 1	計算結果値の属性です。小数第三位を端数処理して表示されます。Kg あたりの金額などの指標用に利用してください。
計算結果小数 2	
計算結果(%)1	計算結果値の属性です。値に 100 を掛けて小数第二位を端数処理して表示されます。原価率などの指標用に利用してください。
計算結果(%)2	

具体的な設定例

金額（税別）の計算について以下のような計算式を設定したい場合、途中の計算式として2つの計算式を追加しなければなりません。

「保守料金」は入力フォームに入力されたデータを加算するため、「入力項目 1」という属性を利用します。

$$\text{単価} \times \text{数量} + \text{保守料金} = \text{金額(税別)}$$

計算結果1 計算結果2

金額の計算

保守料金を入力する「入力項目 1」を設定

順序	計算結果	計算項目	計算項目
※1	単価		
※2	計算結果1	= ※1	× 数量
※3	計算結果2	= ※2	+ 入力項目1
※4	金額(税別)	= ※3	
※5	税額	= 金額(税別)	× 税率
※6	金額(税込)	= 金額(税別)	+ 税額

入力フォーム設定[見積明細]

項目名	表示	幅(%)	属性	位置	商品マスタセット値
項目	<input checked="" type="checkbox"/>	35	項目	全角(左詰め)	商品分類/商品名1
商品コード	<input type="checkbox"/>	0		全角(左詰め)	商品コード1
単価	<input checked="" type="checkbox"/>	10	単価	3桁区切り(右詰め)	標準単価1~標準単価3
数量	<input type="checkbox"/>	5		3桁区切り(右詰め)	
保守料金	<input checked="" type="checkbox"/>	10	入力項目1	3桁区切り(右詰め)	
単位	<input type="checkbox"/>	0		特殊文字(左詰め)	

保守料金の属性を「入力項目 1」に設定する

入力フォーム

商品情報一括選択 セット商品一括選択 行数: 5行 消費税端数: 四捨五入 課税計算: 5% 通貨: JPY

項目	単価	数量	保守料金	金額(税別)	金額(税込)	消費税	税率	原価	原価金額	備考
■装置										
機器/装	10,000,000	1	125,000	10,125,000	10,631,250	506,250	5	5,000,000	5,000,000	
機器/装	8,000,000	2		16,000,000	16,800,000	800,000	5	5,000,000	10,000,000	
小計				26,125,000	27,431,250	1,306,250			15,000,000	

$$\text{単価} \times \text{数量} + \text{保守料金} = \text{金額(税別)}$$

その他の計算式事例

$$\text{単価} \times \text{数量} \times \text{掛率} = \text{金額(税別)}$$

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	掛率(%) <input type="text"/>
※4	金額(税別)	=	※3		<input type="text"/>
※5	税額	=	金額(税別)	×	税率
※6	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

あるいは

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	固定値 <input type="text" value="0.7"/>
※4	金額(税別)	=	※3		<input type="text"/>
※5	税額	=	金額(税別)	×	税率
※6	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

$$\text{単価} \times \text{数量} \times \text{日数} \times \text{掛率} = \text{金額(税別)}$$

金額の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※1	単価				<input type="button" value="追加"/>
※2	<input type="text" value="計算結果1"/>	=	※1	×	数量 <input type="text"/>
※3	<input type="text" value="計算結果2"/>	=	※2	×	日数 <input type="text"/>
※4	<input type="text" value="計算結果3"/>	=	※3	×	掛率(%) <input type="text"/>
※5	金額(税別)	=	※4		<input type="text"/>
※6	税額	=	金額(税別)	×	税率
※7	金額(税込)	=	金額(税別)	+	税額

$$\text{ケース容量} \times \text{数量} = \text{合計個数}$$

その他の計算					
順序	計算結果		計算項目		計算項目
※10	利益	=	金額(税別)	-	原価金額
※11	利益率(%)	=	利益	÷	金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※12	<input type="text" value="合計個数"/>	=	ケース容量 <input type="text"/>	×	数量 <input type="text"/>

3-12-8.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法②

【入力フォーム設定】画面

1	税込明細計算	<p>※明細行の税区分を税込にした際の計算方法を指定します。 (税込の単価を税別に戻して計算するか税込のまま計算するかを選択できます)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 税別金額を基準とする <input type="radio"/> 税込金額を基準とする</p>
2	金額端数の扱い	端数を <input type="text" value="四捨五入する"/>
3	消費税端数の扱い	端数を <input type="text" value="四捨五入する"/>
4	端数処理	<p>整数にする <input type="text" value=""/></p> <p>※金額端数、消費税端数の計算に適用されます。</p>
5	小数点以下の桁数	<p><input type="text" value="0"/></p> <p>※桁数が足りない時に小数点位置を指定の桁数に揃えます。(小数第2位まで[0]: 15, 小数第2位まで[桁数を維持]: 15.00) ※金額に関する属性に適用されます。</p>

	項目名	初期値	説明
1	税込明細計算		<p>見積明細の「税区分」が「税込」を選択した場合の端数計算を以下の2種類から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下のケースでは、「税別金額を基準とする」にチェックを入れます。 <ul style="list-style-type: none"> ①: (単価÷((100+税率)÷100)) ×数量×掛率-値引・・・金額(税別) ②: ①×税率÷100・・・消費税 ③: ①+②・・・金額(税込) <p>※①において、端数が発生する場合は最後の計算結果に対して端数処理が行われます。</p> 以下のケースでは「税込金額を基準とする」にチェックを入れます。 <ul style="list-style-type: none"> ①: (数量×単価×掛率-値引)・・・金額(税込) ②: ①÷((100+税率)÷税率)・・・消費税 ③: ①-②=金額(税別) <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ■「税別金額を基準とする」にチェックをした場合 数量 1 単価 1070 金額(税別) 1019 金額(税込) 1069 消費税 50 ↓ ■「税込金額を基準とする」にチェックをした場合 数量 1 単価 1070 金額(税別) 1020 金額(税込) 1070 消費税 50
2	金額端数の扱い	四捨五入	<p>金額端数の扱いを選択します。</p> <p>※新規登録時のデフォルト値の設定は、システム設定「端数の扱い」にて設定することができます。詳細については、本マニュアル「3-19.端数の扱い」をご参照ください。</p>
3	消費税端数の扱い	四捨五入	<p>消費税の金額端数の扱いを選択します。</p> <p>※新規登録時のデフォルト値の設定は、システム設定「端数の扱い」にて設定することができます。詳細については、本マニュアル「3-19.端数の扱い」をご参照ください。</p>
4	端数処理	整数にする	<p>金額や消費税を小数点以下まで表示するための設定です。</p> <p>整数にする、小数第二位を端数処理、小数第三位を端数処理のいずれかを選択します。</p> <p>※小数点以下を表示させる場合、日報の「商談情報登録」機能を利用すると、整数に丸めて転送されます。</p> <p>※「製品動作環境が最新ではないためご利用できません。」と表示された場合、NI コンサルティング ユーザーサポートまでお問い合わせください。</p>

	項目名	初期値	説明
5	小数点以下の桁数	0	<p>桁数が足りない時に小数点位置を指定の桁数に揃えるための設定です。 0 または桁数維持のいずれかを選択します。 ※金額に関する属性に適用されます。</p> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「0」を設定した場合 小数第2位まで[0]： 15 ■ 「桁数を維持」を設定した場合 小数第2位まで[桁数を維持]： 15.00

海外の見積作成の際、見積登録・印刷時に小数点以下の桁数表示を維持することができます。

- ・「見積明細の計算方法」にて、項目欄「小数点以下の桁数」に「桁数を維持」を選択。
(・端数処理の設定を運用に合わせて、選択。)
- ・「属性の詳細設定」にて、項目欄「小数点以下の桁数」に「計算方法の設定を適用」を選択。

<見積作成例> 見積マスタにて「英文見積（縦型）」を作成した場合

設定条件：小数点以下の桁数を四捨五入。端数処理は小数第2位まで。(他設定は、上記同様)

【登録画面】

DESCRIPTION	QTY	UNIT	UNIT PRICE	AMC
apple	25	kg	1.25	
				1.25

値引前見積合計		31.25
値引額	% 逆算	3.13
値引後見積合計		28.12
消費税		2.81
見積合計額	計算 値引	\$30.93

見積明細欄に入力した内容を
小数点以下の桁数を維持し、
計算・表示。

【印刷画面】

DESCRIPTION	QTY	UNIT	UNIT PRICE	AMOUNT
apple	25	kg	1.25	34.38
TOTAL				30.93

印刷時も桁数を維持し、
見積明細欄の印刷が可能。



3-12-9.入力フォームを設定する--属性の詳細設定

詳細指定が必要な場合、属性の詳細設定することができます。「開く」ボタンをクリックし、必要事項を設定してください。

【入力フォーム設定】画面

属性の詳細設定(詳細指定が必要な場合のみ設定してください)			
縦列の合計	<input type="checkbox"/> 計算する	0	
端数処理	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
小数点以下の桁数			
【入力項目の属性】			
属性名	縦列の合計	小数点以下の桁数	
数量	<input type="checkbox"/> 計算する	0	
単価	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
税率00	-	-	
税率	-	-	
繰引	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
原価	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目1	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目2	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目3	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目4	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
入力項目5	<input type="checkbox"/> 計算する	マスタ標準値	
※ 小数点以下の桁数マスタ標準値は見積明細の金額に関する属性と同じ桁数が適用されます。			
【計算結果の属性】			
属性名	縦列の合計	端数処理	小数点以下の桁数
金額(税別)	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
金額(税込)	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
税額	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
原価金額	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
利益	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
利益率00	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	小数第1位まで	1
計算結果1	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果2	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果3	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果4	<input checked="" type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果5	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果6	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果7	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果8	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果9	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果10	<input type="checkbox"/> 計算する	計算方法の設定を適用	計算方法の設定を適用
計算結果小計1	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果小計2	<input type="checkbox"/> 計算する	小数第2位まで	計算方法の設定を適用
計算結果001	-	小数第1位まで	1
計算結果002	-	小数第1位まで	1
※ 『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。			

【入力項目の属性】

項目名称	説明
属性名	入力項目の属性が一覧表示されます。 属性の詳細は「 3-12-6.入力フォームを設定する--見積明細 」を参照して下さい。
縦列の合計	小計行と明細合計行で合計値を自動計算する、自動計算しないを設定します。 縦列の合計を表示する場合、「計算する」にチェックを入れて下さい。 ※「 3-12-6.入力フォームを設定する--見積明細 」を参照して下さい。
小数点以下の桁数	プルダウンより選択します。 ※「マスタ標準値」は見積明細の金額に関する属性と同じ桁数が適用されます。 ※小数点以下の桁数については、前項を参照して下さい。

【計算結果の属性】

項目名称	説明
属性名	計算結果の属性が一覧表示されます。 詳細は「 3-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法① 」 - 「選択項目一覧」を参照して下さい。
縦列の合計	前項を参照して下さい。
端数処理	プルダウンより選択して下さい。 ※『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。 ※端数処理の詳細は、前項を参照して下さい。
小数点以下の桁数	プルダウンより選択します。 ※『計算方法の設定を適用』は見積明細の計算方法の設定が適用されます。 ※端数処理の詳細は、前項を参照して下さい。

3-12-10.入力フォームを設定する--見積合計

【登録画面イメージ】

1	値引前見積合計		1,606,000			
2	値引額	% 逆算	80,800	3	値引理由	
4	値引後見積合計		1,525,700		キャンペーン値引	
5	消費税		76,285			
6	見積合計額	計算 値引	9	¥1,601,985	7	利益
	備考	※お見積金額に消費税は含まれております。				

【入力フォーム設定】画面

見積合計	
<input type="checkbox"/> 値引欄を使用する ※使用する場合、以下の4項目のうち値引後見積合計欄以外は必須となります。	
1	値引前見積合計 自動計算となります。①
2	値引額 手入力となります。②
3	値引理由 <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 手入力のみ <input checked="" type="radio"/> 手入力+ <ul style="list-style-type: none"> 出精値引 パートナー値引 ボリューム値引 ※改行区切りで選択項目を入力して下さい。
4	値引後見積合計 自動計算となります。①-② <input type="checkbox"/> 値引後見積合計欄を使用する
<input checked="" type="checkbox"/> 税率欄を使用する	
5	消費税 自動計算となります。③ 税率 <input type="text" value="5%"/>
課税計算方法 <ul style="list-style-type: none"> 合計単位課税 ※合計単位課税:税別の合計金額に対して課税します 課税金額=(明細の合計額)×(税率) ※明細単位課税:明細ごとの金額に課税し合計します 課税金額=(明細一行×税率)+(明細一行×税率)... 	
<input checked="" type="checkbox"/> 見積合計欄を使用する	
6	見積合計額 ①-②+③=見積合計金額
7	利益 <input type="text"/>
8	通貨 JPY - 日本円
9	表示通貨単位 左側表示文字 ¥ - 日本円記号 右側表示文字 <input type="text"/>

	項目名	初期値	説明
	値引欄	チェックなし	値引欄を使用する場合、チェックを入れます。 ※「値引欄」を使用する場合は、以下の3項目は必須となります。
1	値引前見積合計	-	自動計算します。 名称を変更する場合は、テキストボックスの内容を修正します。
2	値引額	-	「逆算値引」「%値引」のいずれか選択し、手入力で値引額を決定します。  
3	値引理由	手入力+ 「出精値引」 「パートナー値引」 「ボリューム値引」	基本情報の挿入書式です。 選択項目の初期値をテキスト入力します。 ※選択を行う文言の設定は、改行区切りで入力してください。
4	値引後見積合計	-	「値引前見積合計」-「値引額」の自動計算をします。 名称を変更する場合は、テキストボックスの内容を修正します。
税率欄			
5	消費税	チェックあり	自動計算 税率計算を行うときには、税率を数値入力します。
	税率	5%	税率欄を使用する時、チェックを入れます。
	課税計算方法	合計単価課税	消費税合計の課税方法について選択します。 「合計単位課税」：税別の合計金額に対して課税します。また、見積登録時に設定した税率を%（パーセント）表示します。 課税金額 = (明細の合計額) × (税率) 「明細単位課税」：明細ごとの金額に課税し合計します。 課税金額 = (明細一行 × 税率) + (明細一行 × 税率) × . . .
合計欄		チェックあり	見積合計欄を使用する時、チェックを入れます。
6	見積合計額	-	自動計算 「値引前見積合計」 - 「値引額」 × 「消費税」 = 見積合計金額が表示されます。
7	利益	-	自動計算 「金額（税別）」 - 「原価金額」及び利益率が表示されます。
8	通貨	JPY-日本円	使用する通貨を選択します。
9	表示通貨単位	[左側表示文字] ¥ -日本円記号	表示する通貨単位を選択します。 「左側表示文字」・・・金額の左側に通貨記号を表示します。(例：¥ 1,000) 「右側表示文字」・・・金額の右側に通貨記号を表示します。(例：1,000 円)

・明細行で「税率」欄を利用する場合の注意点



- ①「税率」項目「税区分」項目を共に設定してご利用いただくことはできません。
また、「税区分」項目を設定している場合は商品マスタで「税率」項目を個別に設定しないで下さい。
- ②税率変更を行うと値引欄で使用している税率と合わなくなるため、計算誤差が生じます。
そのため、以下のいずれかの運用方法をとってください。
 1. 見積書マスタを設定される時点で値引き欄をご利用にならず、明細行で値引を入力する運用。
 2. 値引欄は利用し、税率欄を設定しない運用方法。

・金額端数、消費税の端数、課税計算、通貨の設定内容が表示されます。

行数:5行 消費税端数:四捨五入 課税計算:5% 通貨:JPY			
税率	原価	原価金額	備考
5	5,000,000	5,000,000	

 補足

3-12-11.入力フォームを設定する--その他

【登録画面イメージ】

1	備考	※お見積金額に消費税は含まれております。		
2				
3	印刷用画像	添付する	削除する	
4	添付ファイル	添付する	削除する	添付を開く
		提案書_花本工業.xlsx		
5	閲覧者を <input type="radio"/> 制限しない <input checked="" type="radio"/> 制限する			
	営業部/営業2課			
	(全員を選択) 今井 吉武 斉藤 太郎 谷 浩一郎 相川 弘 山本 陽子	追加する =>	斉藤 太郎 谷 浩一郎	
		<= 削除する		

【入力フォーム設定画面】

その他			
1	備考 (複数行入力[1])	初期値:	※お見積金額に消費税は含まれております。
2	(複数行入力[2])	初期値:	
	(複数行入力[3])	初期値:	
3	印刷用画像	※デフォルトの印刷用画像を設定できません。	
	添付する	削除する	追加 クリア
4	添付ファイル	※デフォルトの添付ファイルを設定できません。	
	添付する	削除する	
5	閲覧制限 ※制限した場合、この見積マスタとこの見積マスタで作成した見積書が閲覧者以外に表示されなくなります。		
	閲覧者を <input type="radio"/> 制限しない <input checked="" type="radio"/> 制限する		
	営業部/営業2課		
	(全員を選択) 今井 吉武 斉藤 太郎 谷 浩一郎 相川 弘	追加する =>	斉藤 太郎 谷 浩一郎

	項目名	初期値	説明
1	備考	※お見積金額に消費税は含まれておりません。	特記事項を入力します。
2	複数行入力		最大 6 項目まで挿入欄が設定できます。 [追加] : 入力欄を追加します。 [クリア] : 入力欄を削除します。 ※ボタンをクリックすると、最下部に <input type="text"/> 入力欄を追加・削除します。 ※見積情報の項目欄に名称の入力がない場合、見積書の入力フォームに表示されません。
3	印刷用画像		デフォルトの印刷用画像を設定することができます。 [添付する] : [添付する]ボタンをクリックし、添付選択のウィンドウを開きます。[参照]ボタンから添付するファイルを指定します。最後に [追加する]ボタンをクリックするとファイルが添付されます。 [削除する] : 添付ファイル名を指定し、ボタンをクリックし削除します。 ※添付画像については、補足「 添付する画像について 」を参照ください。
4	添付ファイル		デフォルトの添付ファイルを設定できます。 [添付する] : [添付する]ボタンをクリックし、添付選択のウィンドウを開きます。 [参照]ボタンから添付するファイルを指定します。最後に[追加する]ボタンをクリックするとファイルが添付されます。 [削除する] : 添付ファイル名を指定し、ボタンをクリックし削除します。 ※添付ファイルについては、補足「 添付ファイルについて 」を参照ください。
5	閲覧制限	制限しない	見積書の閲覧制限の設定を行います。閲覧制限を利用する場合は、作成者、承認者、閲覧者など、見積書の操作を行うことができるクライアントの指定を行います。 <閲覧者の選択> 1. 閲覧者を制限するにチェックを入れます。 ⇒部署選択画面が表示されます。 2. プルダウンメニューから部署名を選択します。 3. 選択した部署に所属している社員名が左リスト画面に表示されますので、閲覧可能社員を選択し、 <input type="button" value="追加する=>"/> ボタンをクリックします。 ⇒右リスト画面に社員が追加されます。 ※部署全員を指定するときには、「(全員を選択)」を選択します。 右リスト画面から削除するときには、右リスト画面から削除する社員を選択し、 <input type="button" value="=<削除する"/> ボタンをクリックします。



補足

- **添付する画像について**

※一度に添付出来るファイルサイズは、添付ファイル容量設定によって変更できます。

設定は、「システム設定」 - 「基本設定」 - 「添付ファイル容量設定」をご確認ください。

※0（ゼロ）バイトのファイルは添付できません。

※拡張子が『jpg,jpe,jpeg,png』以外のファイルは添付できません。

※png ファイルの場合、アルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。

- **添付ファイルについて**

※一度に添付出来るファイルサイズは、添付ファイル容量設定によって変更できます。

設定は、「システム設定」 - 「基本設定」 - 「添付ファイル容量設定」をご確認ください。

※0（ゼロ）バイトのファイルは添付できません。

※拡張子が『php,php3,php4,sh,cgi,pl』のファイルは添付できません。

3-12-12.印刷フォーム設定の構成

印刷設定画面では、大きく【項目設定】と【印刷順序の設定】に分かれています。項目の設定では、フォントサイズ、文字飾り、印刷位置などを登録していきます。印刷順序設定では、設定した項目をどのような順番で表示させるか設定します。

項目の設定

基本設定

ヘッダ項目

1行入力

見積明細

その他

ページ設定

印刷順序の設定

印刷レイアウト

関連印刷

3-12-13.印刷フォームを設定する--基本設定

- Step2にて情報入力後を **印刷設定へ** ボタンをクリックすると、印刷フォーム設定を行う画面が表示されます。
- 必要事項を設定します。
- 設定が完了しましたら、 **保存する** ボタンをクリックします。

■【基本設定】項目一覧

【印刷イメージ】

御見積書

No. 200710-012
2007年10月31日

株式会社 赤川産業 御中
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式

見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月



〒108-0075 東京都港区△△△△ XXXX
TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
担当者: 相川 弘

会社ロゴ画像

会社情報

承認欄

相川

鈴木

田中

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
値引前見積合計						404,200
消費税						20,210
見積合計額						424,410

備考
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

【印刷フォーム設定】画面

基本設定

印刷フォーム名
※印刷フォームのタイトルを入力してください。印刷はされません。

会社ロゴ画像 画像選択 設定サンプル
※使用できる画像形式は、JPG/PNG形式のみです。
※PNG形式を使用する場合はアルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。

位置: 大きさを指定する場合: 縦 pt × 横 pt
※縦・横が両方空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。
片方のみ指定した場合は、指定サイズを最大として縦横の比率を維持したサイズにします。

会社情報 テキスト選択 設定サンプル
※メモ帳などのテキスト形式で作成してください。

フォントサイズ: 位置:

担当者(連絡先) フォントサイズ: 位置:

承認欄

数: 大きさ: 縦 pt × 横 pt 位置:

印影画像を利用する 印影を印刷するときのみ枠を印刷する

項目名	初期値	説明
印刷フォーム名		印刷フォーム名を設定します。 1つの見積書マスタから複数タイプの書式で印刷することが可能です。 ※印刷フォーム名は印刷時には出力されません。
会社ロゴ画像	位置：右寄せ 大きさ：縦 0(pt) 横 (0pt)	印刷用に会社ロゴの画像ファイルの設定を行います。その他、画像ファイルの位置、大きさの設定を行います。 1. 「画像選択」ボタンをクリックします。 ⇒「会社ロゴ画像の選択」画面が表示されます。 2. 「参照ボタン」をクリックし、使用ファイルを選択します。 3. 「追加する」ボタンをクリックすると使用ファイルが添付されます。 4. 画像を確認するときには、[確認]リンクをクリックすると添付ファイルのプレビューウィンドウが表示されます。 5. 画像を削除するときには、[削除]リンクをクリックすると添付されたファイルを削除します。 ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。 その他、添付画像については「 添付する画像について 」を参照してください。
会社情報	フォントサイズ:7 位置：右寄せ	印刷用に会社情報の設定を行います。その他、フォントサイズ、位置の指定を行います。 会社情報の設定例としては、社名（画像ロゴを使わない場合）、電話番号、住所等を印刷フォーム上に表示させることが可能です。 ※添付できるファイル形式は、「txt」に限られます。 ※位置が「右寄せ」の場合、会社情報も文字を右揃えでテキストファイルを作成してください。 <具体例> 
担当者(連絡先)	フォントサイズ:7 位置：右寄せ	印刷用に担当者(連絡先)の設定を行います。その他、フォントサイズ、位置の指定を行います。

項目名	初期値	説明
承認欄	数：3 大きさ：縦 45pt 横 45pt 位置：右寄せ	<p>印刷用に承認（印）欄の設定を行います。承認欄は最大 8 個まで追加可能。その他、欄の大きさ、位置の指定を行います。</p> <p>※印影画像作成機能は付属しておりません。自社でご用意ください。</p> <p>※右端商品欄は、見積書の担当者に固定です。</p> <p>※印影画像は、「システム設定」>「基本設定」>「社員」>「社員情報」の各社員情報「印影画像」項目の登録が必要です。</p> <p>※添付できるファイル形式は、「jpg、jpeg、png」に限られます。</p> <p>「印影画像を利用する」: チェックなしの場合：枠の印刷のみ行います。 チェックありの場合：画像を利用します。</p> <p>「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」: チェックなしの場合：設定した承認欄枠数を印刷します。 チェックありの場合：承認者分のみ枠線を印刷します。</p> <p><具体例> 承認欄数：3</p> <ul style="list-style-type: none"> 承認者が 1 名 「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」：チェックなし  <ul style="list-style-type: none"> 承認者が 1 名 「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」：チェックあり  <ul style="list-style-type: none"> 承認者が 4 名 「印影を印刷するときのみ枠を印刷する」：チェックあり  <p>承認者 4 名のうち、2 名のみ印刷されます。 選択される社員の優先度は、「システム設定」>「基本設定」>「社員」>「社員情報」の一覧の並び順です。</p>

3-12-14.印刷フォームを設定する--ヘッダ項目

■【ヘッダ項目①「タイトル」～「顧客名」】設定項目一覧

【印刷イメージ】

顧客名

株式会社 赤川産業 御中

下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式

見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月

タイトル

御見積書

見積番号

No. 200710-012
2007年10月31日

提出日

NI Consulting

本社 〒108-0075東京都中央区△△△△ XXXX
 TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX
名古屋 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
大阪 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
九州 TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
 担当者: 相川 弘

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
値引前見積合計						404,200
消費税						20,210
見積合計額						424,410

備考
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

【印刷フォーム設定】画面

ヘッダ項目			
タイトル	御見積書	フォントサイズ: 18	<input checked="" type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体
提出日	%Y年%M月%日	フォントサイズ: 10	<input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体
見積番号	No.	フォントサイズ: 10	<input type="checkbox"/> 太字 <input type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体
顧客名	フォントサイズ: 16		<input checked="" type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体 <input type="checkbox"/> 改行補正
	幅: 100%		位置: 左寄せ

項目名	初期値	説明
タイトル	御見積書 フォントサイズ:18 太字:○ 下線:○ 斜体:- 位置:中央	印刷用のヘッダタイトルを設定します。その他文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。
提出日	%Y年%M月%D日 フォントサイズ:10 太字:- 下線:- 斜体:- 位置:右寄せ	印刷用の日付の設定を行います。その他文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。 ・日付の表示形式 「%Y年%M月%D日」・・・<例>2007年10月01日 「%Y年%M月%D日(%W)」・・・<例>2007年10月01日(火) 「%Y/%M/%D」・・・<例>2007/10/30 「%M/%D/%Y」・・・<例>10/30/2007 「和暦(%Y年%M月%D日)」・・・<例>平成26年10月10日 「タイ仏暦(%D/%M/%Y)」・・・<例>30/10/2007
見積番号	No. フォントサイズ:16 太字:○ 下線:○ 斜体:- 位置:右寄せ	印刷用に見積番号のタイトル文字の指定を行います。入力フォーム上で指定した見積番号を、見積印刷に表示します。 ※見積番号のタイトルが未入力の場合は、番号のみが表示されます。
顧客名	フォントサイズ:16 太字:○ 下線:○ 斜体:- 幅:100% 位置:左寄せ	印刷用の宛先の設定を行います。顧客名は、入力フォーム上で顧客名がセットされている場合に印刷されます。顧客名の文字フォントサイズ、文字飾り、印刷位置の指定を行います。 ※入力フォーム設定にて、「顧客担当者欄を使用する」にチェックが入っている場合、顧客名に続いて顧客担当者名を印刷することが可能です。 「顧客担当者名部署」「顧客担当者名役職」「顧客担当者名」より印刷する種類を選択します。 ※入力フォーム設定にて、印刷用の顧客名欄を「使用する」に設定されており、且つ印刷用の顧客名の登録がある場合はその顧客名が印刷されます。 ※前文の文字数制限はありません。 ※プレビュー画面の宛先名は、「株式会社 NI コンサルティング」と表示されます。 ※顧客名が長くなると、印刷レイアウトが崩れる場合があります。その場合、「改行補正」を選択してください。 ※ハングルや簡体字等、日本語・英語以外の言語で登録された顧客名は印刷することができません。印刷する際は、日本語・または英語で印刷用欄に顧客名を入力し、印刷してください。

■【ヘッダ項目②「前文メッセージ」～「E-Mail」】設定項目一覧

【印刷イメージ】

株式会社
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式

見積合計額 : ¥ 424,410-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月

御見積書

件名、見積合計額（通貨含み）、納期、支払条件、
納入先、見積期限、自由項目、その他項目

NI Consulting

〒108-0075 東京都中央区△△△△ XXXX
TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
担当者: 相川 弘

担当者



項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
値引前見積合計						404,200
消費税						20,210
見積合計額						424,410

備考
※お見積金額に消費税は含まれておりません。

【印刷設定】画面

前文メッセージ

フォントサイズ: 12 ▼ 太字 下線 斜体 位置: 左寄せ ▼

下記の通り御見積申し上げます。

※入力した内容は、「顧客名」の直下に表示されます。

件名 件名	フォントサイズ: 12 ▼ <input type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: [] % 全体位置: 左寄せ ▼	項目幅: [20] % 項目位置: 中央 ▼
御見積合計 見積合計額	フォントサイズ: 12 ▼ <input type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: [] % 全体位置: 左寄せ ▼	項目幅: [20] % 項目位置: 中央 ▼
通貨 通貨	フォントサイズ: 12 ▼ <input type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: [] % 全体位置: 左寄せ ▼	項目幅: [20] % 項目位置: 中央 ▼
担当者 担当者	フォントサイズ: 12 ▼ <input type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体	全体幅: [] % 全体位置: 左寄せ ▼	項目幅: [20] % 項目位置: 中央 ▼
見積期限 見積期限	フォントサイズ: 12 ▼ <input type="checkbox"/> 太字 <input checked="" type="checkbox"/> 下線 <input type="checkbox"/> 斜体 フォーマット: %Y年%M月%D日 ▼	全体幅: [] % 全体位置: 左寄せ ▼	項目幅: [20] % 項目位置: 中央 ▼

項目名	初期値	説明
(ヘッダ項目)		
前文メッセージ	下記の通り御見積申し上げます。 フォントサイズ：12 太字：- 下線：- 斜体：- 位置：左寄せ	前文メッセージの設定を行います。 前文メッセージは、必ず顧客名の下（または顧客担当者の下）に自動的にセットされます。
担当者	項目名：基本情報挿入欄の名称	<p>入力フォーム設定で指定した見積書の基本情報の印刷設定を行います。その他、フォントサイズ、文字飾り、表示幅、表示位置の指定を行います。</p> <p>■全体幅・全体位置・・・印刷フォームの横幅を 100%とします。導入欄に表示する幅を割合で指定します。幅の指定が「0（ゼロ）」の場合、表示させる幅は 100 と見なします。</p> <p><例></p>  <p>全体幅（100%）</p> <p>・全体幅：50%、全体位置：左寄せ</p>  <p>（全体幅 50%）</p> <p>〇〇(項目名):XXXXXXX</p> <p>・全体幅：80%、全体位置：右寄せ</p>  <p>（全体幅 80%）</p> <p>〇〇(項目名):XXXXXXXXXXXXXXX</p> <p>※なお、印刷順序・印刷レイアウトの詳細については「3-12-18.印刷フォームを設定する--印刷レイアウト」をご参照ください。</p> <p>■項目幅・項目位置・・・「全体幅」設定で指定された幅に対する、項目名称が占める割合と位置を指定します。</p> <p><例></p> <p>・項目幅：50%、項目位置：左寄せ</p>  <p>納期</p> <p>:ここには納期が表示されます。</p> <p>（項目幅 50%）</p> <p>■見積期限・・・「フォーマット」設定で指定した内容を印刷します。</p> <p><例> 見積期限「発行日より1ヶ月」をフォームで選択している場合、以下の内容を印刷内容に記載します。</p> <p>・「テキスト入力値」を選択時：「発行日より1ヶ月」</p> <p>・「%Y年%M月%D日」を選択時：「2015年6月25日」</p>
担当者(連絡先)	フォントサイズ：12 太字：-	
件名	下線：○ 斜体：-	
御見積合計	全体幅：0	
通貨	全体位置：左寄せ	
1行入力	項目幅：20% 項目位置：中央	
納期	フォーマット：テキスト入力値（※見積期限のみ）	
支払条件		
納入先		
見積期限		
自由項目		
顧客担当		
部署		
役職		
顧客担当者名		
郵便番号		
住所		
ビル名等		
TEL		
FAX		
E-Mail		

※「部署」～「E-Mail」項目については、「顧客担当者欄を使用する」にチェックを入れた場合、表示します。

3-12-15.印刷フォームを設定する--見積明細

■【見積明細】設定項目一覧

【印刷イメージ】

御見積書

2012年2月14日

株式会社 山手製作所 御中
 下記の通り御見積申し上げます。
 件名 : 株式会社山手製作所様向け
 パーツ一式

見積合計額 : ¥567,000-

納期 : 別途お打ち合わせ

支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金

納入先 : 貴社ご指定場所

見積期限 : 発行日より1ヶ月



谷川 勇気
 〒108-0075 東京都港区港南2-16-1-19F
 TEL : 080-1111-2222
 E-Mail : yatukawa@ni-consul.co.jp

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	利益	備考
■ 部品						
部品/B-001	12	20,000	240,000	252,000	60,000	
部品/B-002	12	15,000	180,000	189,000	60,000	
部品/B-003	12	3,000	36,000	37,800	12,000	
部品/B-004	12	500	6,000	6,300	3,600	
部品/B-005	12	2,500	30,000	31,500	18,000	
部品/B-006	12	3,000	36,000	37,800	18,000	
部品/B-007	12	1,500	18,000	18,900	7,200	
値引前見積合計				546,000		
値引額				-6,000		
値引後見積合計				540,000		
消費税				27,000		
見積合計額				567,000		
利益					172,800	
利益率(%)					32.0	
原価合計					367,200	

備考
 ※お見積金額に消費税は含まれております。

担当者(連絡先)

見積明細

値引前見積合計

値引額

値引後見積合計

消費税

見積合計額

利益

利益率(%)

原価合計

備考

【印刷設定】画面

見積明細

見積詳細

	項目	商品コード	数量	単位	単価	掛率	金額(税別)	金額(税込)	税率	消費税	値引	原価	原価金額	税	備考	利益	利益率
表示する	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
幅(%)	<input type="text" value="35"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="10"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="11"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

幅(%)の合計値:100%

フォントサイズ: 9 ▼ 行間: 標準 ▼ 印刷対象行: 全明細行 ▼ 印刷最低行数: なし ▼

値引前見積合計 フォントサイズ: 12 ▼

値引額 フォントサイズ: 12 ▼

値引後見積合計 フォントサイズ: 12 ▼

消費税 フォントサイズ: 12 ▼

見積合計額 フォントサイズ: 12 ▼

原価合計 フォントサイズ: 12 ▼

利益 フォントサイズ: 12 ▼

利益率(%) フォントサイズ: 12 ▼

項目名	初期値	説明										
見積明細	入力フォームで設定した「項目名」「幅 (%)」の設定値が反映 フォントサイズ : 9 行間 : 標準	<p>印刷用に表示する明細項目の設定を行います。表示を行う項目にチェックを入れ、項目幅の指定を行います。</p> <p>この設定により、入力フォームの項目名とは別に、印刷時の出力項目名を指定することができます。</p> <p>※幅 (%)・・・表示として選択した項目で、合計が 100%となるように設定します。</p> <p>「幅 (%) の合計値」にて、設定している項目幅が何%かを自動表示します。</p> <p>※表示幅の設定では、[プレビュー]ボタンで入力フォームの確認を行いながら調整して下さい。</p> <p>※表示幅の設定にて、表示選択した項目の「幅 (%)」合計が 100 ではない場合、設定保存はできません。</p> <p>※幅 (%) の指定が、セットする値よりも小さい場合は、印刷表示が正しくされない場合があります。</p> <p>※行間は、「標準」=0、「+1」、「+3」、「+5」、「+10」から選択することができます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr><th>項目</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>A-123</td></tr> <tr><td>AIDF-A13</td></tr> <tr><td>A-123</td></tr> <tr><td>AIDF-A15</td></tr> </tbody> </table> 「標準」の場合 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr><th>項目</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>A-123</td></tr> <tr><td>AIDF-A13</td></tr> <tr><td>A-123</td></tr> <tr><td>AIDF-A15</td></tr> </tbody> </table> 「+5」の場合 </div>	項目	A-123	AIDF-A13	A-123	AIDF-A15	項目	A-123	AIDF-A13	A-123	AIDF-A15
項目												
A-123												
AIDF-A13												
A-123												
AIDF-A15												
項目												
A-123												
AIDF-A13												
A-123												
AIDF-A15												
印刷対象行	全明細行	すべての明細を印刷する「全明細行」と、小計行のみ抽出して表示する場合は、「小計行のみ」をプルダウンメニューより選択します										
印刷最低行数	なし	見積明細の最低行数をプルダウンメニューより選択します。 この設定により、明細行が少ない場合でも印刷時の体裁を整えることができます。 ※なし、1~100 から選択することができます。										
値引前見積合計	フォントサイズ : 12	フォントサイズをプルダウンメニューより選択します。										
値引額												
値引後見積合計												
消費税												
見積合計額												
利益												
利益率												
原価合計												

3-12-16.印刷フォームを設定する--その他

■【その他】設定項目一覧

【印刷設定】画面

その他		
備考	備考	固定表示行数: 1
追加画像	画像選択	※使用できる画像形式は、JPG/PNG形式のみです。 ※PNG形式を使用する場合はアルファチャンネルを含まない形式のファイルを指定してください。
	位置: 右寄せ	大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。 ※縦・横が空白の場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。
印刷用画像	位置: 左寄せ	大きさを指定する場合: 縦 0pt × 横 0pt ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。 ※縦・横が空白の場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。

項目名	初期値	説明						
備考	フォントサイズ: 10 固定表示行数: 1	<p>印刷時のフォントサイズと表示行数をプルダウンより選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 備考に設定された桁の文字が登録されていない場合も、設定された行数分を印刷します。 <p><具体例> 「固定表示行数: 3」の場合 【入力データ】 ああああああ いはいはい</p> <p>【印刷表示】 ああああああ いはいはい</p> <p>・表示内容が指定行数を超えた場合は、設定行数に関係なく、拡張して印刷します。</p> <p><具体例> 「固定表示行数: 2」の場合 【入力データ】 ああああああ いはい うううううううう</p> <p>【印刷表示】 ああああああ いはい うううううううう</p>						
追加画像	位置: 右寄せ 大きさを指定する 場合: 縦 0pt × 横 0pt	<p>印刷マスタに登録された画像に追加設定することができます。</p> <p>■ 画像の選択 「画像選択」ボタンをクリックし、画像を追加してください。</p> <div data-bbox="593 1456 922 1579" style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <table border="1"> <tr> <td>追加画像</td> <td>画像選択</td> <td>[確認] [削除]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>位置: 右寄せ</td> <td>大きさを指定する ※縦・横が空白 片方のみ指</td> </tr> </table> </div> <p>画像追加後、下記のボタンが表示されます。 [確認]: 追加した画像の確認ができます。 [削除]: 追加した画像を削除できます。</p> <p>※添付画像については、「添付する画像について」を参照してください。</p> <p>■ 画像の位置設定 「左寄せ」「中央」「右寄せ」から選択してください。</p> <p>■ 画像のサイズ設定 画像サイズを指定する場合は、テキストボックスに入力してください。 ※縦・横が空白の場合は、画像サイズをそのまま使用します。片方のみ指定した場合は、その大きさを最大とし比率を維持するサイズにします。</p>	追加画像	画像選択	[確認] [削除]		位置: 右寄せ	大きさを指定する ※縦・横が空白 片方のみ指
追加画像	画像選択	[確認] [削除]						
	位置: 右寄せ	大きさを指定する ※縦・横が空白 片方のみ指						
印刷用画像	位置: 左寄せ 大きさを指定する 場合: 縦 0pt × 横 0pt	<p>見積書フォームに印刷用画像が追加された場合、画像位置と画像サイズを設定することができます。</p> <p>複数画像を表示する場合、各画像に指定したサイズが適用されます。</p> <p>画像の位置とサイズ設定については、上記を参照して下さい。</p>						

3-12-17.印刷フォームを設定する--ページ設定

■【ページ設定】設定項目一覧

【入力フォーム設定】画面

ページ設定	
ページ数	<input checked="" type="checkbox"/> ページ数/総ページ数を印刷する
ページ余白	上余白： <input type="text" value="0"/> mm 下余白： <input type="text" value="0"/> mm <small>印刷フォームの余白量を指定します。毎ページ適用されます。 0で標準の余白設定量です。標準値からさらに余白が必要な場合設定してください。</small>

項目名	初期値	説明
ページ数	チェックあり	見積書が複数ページに印刷される場合、フッターに「ページ数/総ページ数」を表示印刷する場合、チェックを入れます。
ページ余白	上余白：0mm 下余白：0mm	印刷フォームの上下の余白量を設定します。この設定は、毎ページ適用されます。 ※0 は標準の余白設定量です。必要に応じて設定を行ってください。

3-12-18.印刷フォームを設定する--印刷レイアウト

■【印刷レイアウト】設定項目一覧

【印刷フォーム設定】画面

御見積書 No. 200710-012
2007年10月31日

株式会社 赤川産業 御中
下記の通り御見積申し上げます。

件名 : 機器一式 見積合計額 : ¥ 424,410- 納期 : 別途お打ち合わせ 支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金 納入先 : 貴社ご指定場所 見積期限 : 発行日より1ヶ月	<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 九州 担当者: 相川 弘	 TEL (03) XXXX-XXXX FAX (03) XXXX-XXXX TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX TEL (XX) XXXX-XXXX FAX (XX) XXXX-XXXX
---	--	--

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AS100-1	1	120,000	120,000	126,000	6,000	
AX97-12	2	100,000	200,000	210,000	10,000	
AX77-12	1	59,000	59,000	61,950	2,950	
小計			379,000	397,950	18,950	
運送費	1	25,200	25,200	26,460	1,260	
小計			25,200	26,460	1,260	
値引前見積合計						404,200
消費税						20,210
見積合計額						424,410

備考
※お見積金額に消費税は含まれておりません。



【印刷イメージ】

印刷レイアウト

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください。

ヘッダ
 提出日
 顧客名

左幅 | 50% | 右幅 | 50%

件名
 御見積合計
 納期
 支払条件
 納入先
 見積期限

会社ロゴ
 会社情報
 承認欄

↑
↓

見積詳細
 見積合計額
 備考

レイアウト

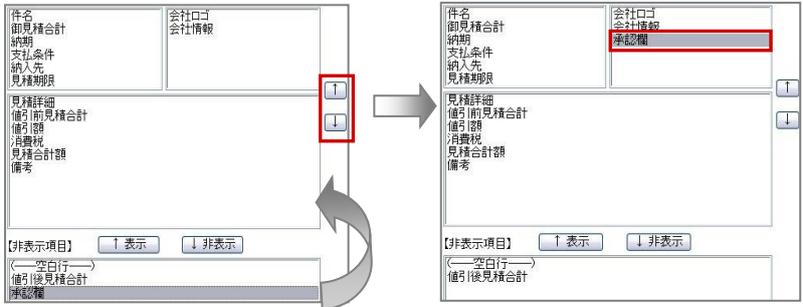
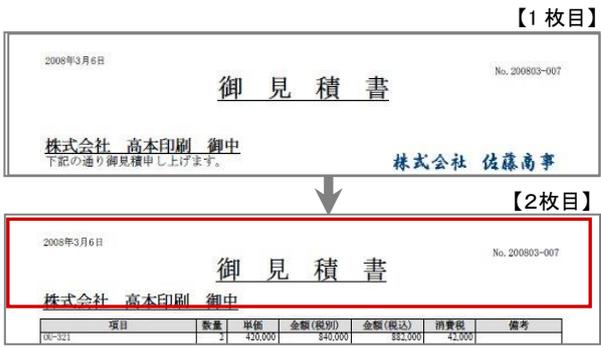
【非表示項目】 ↑ 表示 ↓ 非表示

見積番号
 担当者
 値引額
 値引前見積合計
 値引後見積合計
 顧客担当者名
 顧客担当部署
 顧客担当役職
 顧客担当TEL

↑ 表示 ↓ 非表示

補足

- ・ 項目名をドラッグ&ドロップして、
「表示」「非表示」を設定することができます。
- ・ 表示項目内で選択している項目を
DELETE キーで「非表示」へ移動することができます。

項目名	初期値	説明
レイアウト	フォントサイズ：7 位置：右寄せ	<p>印刷用に設定した項目の表示やレイアウトを設定します。項目を印刷させたい位置に[↑] [↓]ボタンで移動させ並び替えを行います。</p> <p>左右の幅を変更するときには、左幅・右幅にサイズを数値形式で入力します。</p> <p>項目の表示・非表示の設定につきましては、値する項目を選択し[↑表示] [↓非表示]をクリックします。</p> <p>「非表示」から「表示」に切り替えると、設定順序の末尾にセットされます。DELETE キーで項目を非表示にした場合も同様です。</p>  <p>※左幅・右幅は、合計で 100%となるよう入力してください。</p> <p>※見積書の入力がない場合や、印刷表示が非表示の場合、印刷時の表示はされません。</p> <p>※「値引額」を表示指定した場合、印刷される項目欄には、作成された見積書の「値引理由」がセットされます。</p> <p>※「値引額」は、値引額の入力のある場合のみ、印刷表示されます。よってプレビュー画面では表示されません。</p> <p>※「入力フォーム設定」で、指定されていない項目に関しては、表示項目として指定はできません。</p> <p>※「(--空白行--)」は、表示で行間が足りない場合、間に挿入（フォントサイズ8：固定）してバランスを取ってください。</p> <p>※「(--空白行--)」は、複数選択することができます。</p>
自動改ページ印刷		<p>複数ページ印刷される場合、ヘッダー部分の印刷設定を行います。</p> <p>チェックした場合、「顧客名」、「ヘッダ」、「提出日」、「見積番号」を印刷します。</p> <p>※上段に上記項目がセットされている場合のみ印刷します。</p> 



- ・[件名]（デフォルト値）が表示される場合には、必ず印刷時には「見積合計金額」が下段にセットされます。

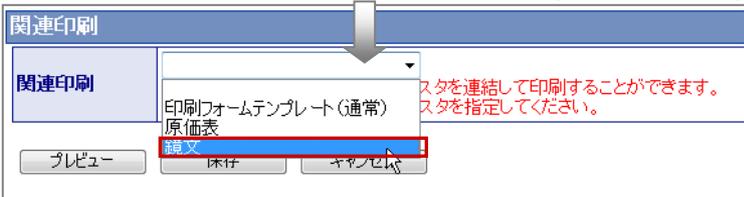
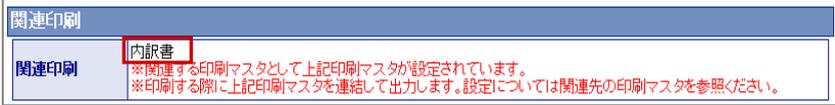
3-12-19.印刷フォームをグループ化する--関連印刷

複数の印刷マスタがある場合、表示されます。

■【関連印刷】設定項目一覧

【印刷フォーム設定】画面

関連印刷	
関連印刷	概要 ※この設定をすると複数の印刷マスタを連結して印刷することができます。 ※連結した際の先頭となる印刷マスタを指定してください。

項目名	初期値	説明
関連印刷		<p>2つの印刷フォームを1つのセットとして印刷する設定をします。 グループの先頭にしたい印刷フォームを選択します。</p> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> グループ化したい印刷フォームを設定します。 【マスタ設定画面】  <ul style="list-style-type: none"> グループの先頭にしたいフォームを選択し、保存します。 【印刷フォーム画面】  <ul style="list-style-type: none"> グループ化すると同じセル内に統合されます。 【マスタ設定画面】  <p>また、グループ化された先頭の印刷フォームの「関連印刷」項目に、現在同じグループに属している印刷フォームが表示されるようになります。 【印刷フォーム画面】</p> 



補足

- グループ化を解除する場合は、プルダウンメニューの中から空白部分を選択し、保存します。



3-12-20.印刷フォームの具体的設定例

■ <具体例 1 : 縦型>

【印刷プレビュー】画面

2007/10/30 No. 9999988

御 見 積 書

株式会社赤木電機 御中
下記の通り御見積申し上げます。

株式会社 佐藤商事

件名 : 製品AOERT023514
見積合計額 : ¥ 2,370,438-

納入期日 : 別途お打ち合わせ
支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金
受渡場所 : 貴社ご指定場所
有効期限 : 発行日より1ヶ月

項目	数量	単価	金額(税別)	金額(税込)	消費税	備考
AOERT023514	1	1,245,000	1,245,000	1,307,250	62,250	
AOERT023780	1	750,000	750,000	787,500	37,500	
AOERT111122	2	256,700	513,400	539,070	25,670	
以下余白						
見積合計額						2,370,438
備考						

印刷フォーム設定【印刷順序】画面

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください。

見積番号
提出日
ヘッダー
(空白行)
(空白行)
(空白行)

左幅 50% 右幅 50%

顧客名
(空白行)
(空白行)
(空白行)
会社ロゴ
件名
(空白行)
(空白行)
会社情報

見積詳細
見積合計額
備考

印刷順序

項目名	設定値
見積番号	「No.」 フォントサイズ: 10 太字-, 下線-, 斜体- 位置: 右寄せ
提出日	「%Y%M&D」 フォントサイズ: 10 太字-, 下線-, 斜体- 位置: 左寄せ
ヘッダー	「御見積書」 フォントサイズ: 24 太字○, 下線-, 斜体- 位置: 中央
顧客名	フォントサイズ: 16 太字○, 下線○, 斜体- 位置: 左寄せ
前文メッセージ	「下記の通り御見積申し上げます。」 フォントサイズ: 12 太字-, 下線-, 斜体- 位置: 左寄せ
件名	フォントサイズ: 12 太字○, 下線○, 斜体- 全体幅 0%, 全体位置: 左寄せ, 項目幅 22%, 項目位置: 中央
納期(納入期日)	フォントサイズ: 9 太字-, 下線○, 斜体- 全体幅 0%, 全体位置: 左寄せ, 項目幅 22%, 項目位置: 中央
支払条件	フォントサイズ: 9 太字-, 下線○, 斜体- 全体幅 0%, 全体位置: 左寄せ, 項目幅 22%, 項目位置: 中央
納入先(受渡場所)	フォントサイズ: 9 太字-, 下線○, 斜体- 全体幅 0%, 全体位置: 左寄せ, 項目幅 22%, 項目位置: 中央
見積期限(有効期限)	フォントサイズ: 9 太字-, 下線○, 斜体- 全体幅 0%, 全体位置: 左寄せ, 項目幅 22%, 項目位置: 中央
会社ロゴ	位置: 右寄せ 縦 32pt X 横 170 pt
会社情報	フォントサイズ: 9 位置: 右寄せ
見積詳細	項目 30%, 数量 6%, 単価 10%, 金額(税抜) 14%, 金額(税込) 14%, 消費税 10%, 備考 16%
見積合計額	フォントサイズ: 12
備考	フォントサイズ: 10

■ <具体例3：見積書鏡と明細書>

見積書鏡【印刷プレビュー】画面

2012年2月17日
No. 201202-002[01版]

御見積書

株式会社 佐藤商事

件名 : 株式会社山手製作所向け
装置搬去 御見積

見積合計額: ¥1,077,500-

納入先 : 貴社ご指定場所
見積期限 : 発行日より1ヶ月

品名	金額(税別)	消費税	金額(税込)
■搬去機具の費用	340,000	12,000	352,000
■安全対策費用	200,000	10,000	210,000
■労務費	500,000	0	500,000
■その他	118,000	1,500	119,500
見積合計額			1,077,500
出 荷 値 引			4,000
値引後見積合計			1,050,000

備考
※お見積金額に消費税は含まれております。

内訳書【印刷プレビュー】画面

No. 201202-002[01版]
2012年2月17日

内訳書

項目	商品コード	数量	単価	金額(税別)	消費税	金額(税込)	備考
■搬去機具の費用							
ボナーリフト車	1-0001	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
パワーショベル	1-0002	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
指定車(交通費込)	1-999	2	40,000	80,000	4,000	84,000	
小計				240,000	12,000	252,000	
■安全対策費用							
安全対策(機庫設置)	3-0001	4	30,000	120,000	6,000	126,000	
作業従事者	3-0002	4	20,000	80,000	4,000	84,000	
小計				200,000	10,000	210,000	
■労務費							
労務費(5人×4日)	5-0001	20	25,000	500,000	0	500,000	
小計				500,000	0	500,000	
■その他							
燃料油および工機賃料	6-0001	1	20,000	20,000	1,500	21,500	
雑給費	6-0002	1	89,000	89,000	4,450	93,450	
小計				109,000	5,950	114,950	
消費税						27,500	
出 荷 値 引						-9,000	
値引後見積合計						1,050,000	

見積合計額 : ¥1,077,500-

『見積書鏡』印刷フォーム設定【印刷順序】画面

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください

提出日
見積番号
ヘッダ
(—空白行—)
(—空白行—)
(—空白行—)

左幅 50% 右幅 50%

(—空白行—) 会社ロゴ
(—空白行—) (—空白行—)
会社情報

件名
御見積合計
納入先
見積期限
(—空白行—)

レイアウト

見積詳細
(—空白行—)
見積合計額
値引額
消費税
値引後見積合計
(—空白行—)
(—空白行—)
備考

『内訳書』見積書鏡印刷フォーム設定【印刷順序】画面

【表示項目】 ※左右に並べて印刷する項目を中段に設定してください

見積番号
提出日
ヘッダ

左幅 50% 右幅 50%

見積詳細
消費税
値引額
値引後見積合計
(—空白行—)
御見積合計
(—空白行—)

レイアウト

※印刷フォームの設定明細は次頁をご参照ください。

『見積書鏡』印刷フォーム設定 設定内容

項目名	設定値
見積番号	「見積 No.」 フォントサイズ：10 太字-、下線-、斜体- 位置：右寄せ
提出日	「%Y年%M月&D日」 フォントサイズ：10 太字-、下線-、斜体- 位置：左寄せ
タイトル	「御見積書」 フォントサイズ：20 太字○、下線-、斜体- 位置：中央
顧客名	フォントサイズ：16 太字○、下線○、斜体- 位置：左寄せ
前文メッセージ	「下記の通り御見積申し上げます。」 フォントサイズ：12 太字-、下線-、斜体- 位置：左寄せ
件名	フォントサイズ：12 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置：左寄せ、項目幅 20%、項目位置：中央
見積詳細	概要（自由項目）30%、金額（税別）25%、消費税 20%、金額（税込）25% フォントサイズ：9
見積合計額	フォントサイズ：11 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置：左寄せ、項目幅 20%、項目位置：中央
納入先（納品先）	フォントサイズ：9 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置：左寄せ、項目幅 20%、項目位置：中央
見積期限	フォントサイズ：9 太字-、下線○、斜体- 全体幅 0%、全体位置：左寄せ、項目幅 20%、項目位置：中央
会社ロゴ	位置：右寄せ 縦 24pt X 横 170 pt
見積明細	印刷対象行：小計のみ
会社情報	フォントサイズ：9 位置：右寄せ
見積合計額	フォントサイズ：14
値引額（出精値引）	フォントサイズ：9
消費税	フォントサイズ：9
値引後見積合計	フォントサイズ：9
備考	フォントサイズ：10、固定表示行数：3

『明細書』印刷フォーム設定 設定内容

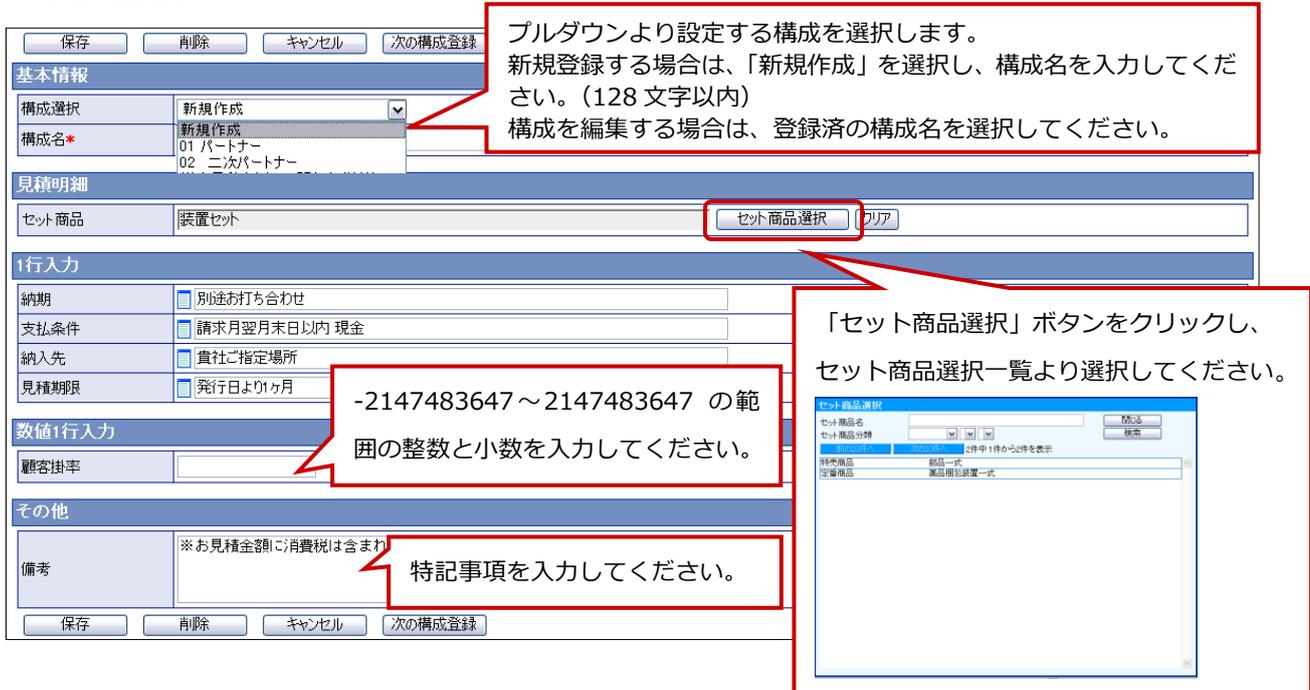
項目名	設定値
見積番号	「見積 No.」 フォントサイズ：10 太字-、下線-、斜体- 位置：右寄せ
提出日	「%Y年%M月&D日」 フォントサイズ：10 太字-、下線-、斜体- 位置：右寄せ
ヘッダー	「内訳書」 フォントサイズ：24 太字○、下線○、斜体- 位置：中央
見積詳細	項目 25%、商品コード 5%、数量 5%、単価 5%、金額（税別）10%、消費税 10%、金額（税込）10%、備考 25% フォントサイズ：9
見積合計額	フォントサイズ：14
出精値引	フォントサイズ：9
消費税	フォントサイズ：9
値引後見積合計	フォントサイズ：9
関連印刷	「見積書鏡」をプルダウンメニューから選択

3-12-21.見積書構成テンプレートの設定

見積書マスタ単位で、初期値として利用する内容を登録することができます。
構成を登録後、見積書フォーム上に初期値を呼び出す  ボタンが作成されます。
また、初期値として利用する構成は複数作成することが可能です。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「**見積書マスタ**」を選択します。
⇒「マスタ設定（見積書マスタ）」画面が表示されます。
2. 見積マスター一覧画面より、フォーム設定の **[構成]** ボタンをクリックします。
⇒「構成の入力フォーム設定」画面が表示されます。
3. 「基本情報」「見積明細」「1行入力」「その他」の必要事項を入力します。
最後に **保存** ボタンをクリックし、内容を保存します。
※続いて、構成を新規登録する場合は、 **次の構成登録** ボタンをクリックします。

【構成設定画面】



保存 削除 キャンセル 次の構成登録

基本情報

構成選択: 新規作成
構成名*: 01 パートナー
02 二次パートナー

見積明細

セット商品: 装置セット **セット商品選択** クリア

1行入力

納期: 別途お打ち合わせ
支払条件: 請求月翌月末日以内 現金
納入先: 貴社ご指定場所
見積期限: 発行日より1ヶ月

数値1行入力

顧客掛率:

その他

備考: ※お見積金額に消費税は含まれ
特記事項を入力してください。

保存 削除 キャンセル 次の構成登録

プルダウンより設定する構成を選択します。
新規登録する場合は、「新規作成」を選択し、構成名を入力してください。(128文字以内)
構成を編集する場合は、登録済の構成名を選択してください。

「セット商品選択」ボタンをクリックし、
セット商品選択一覧より選択してください。



補足

- ・ 構成新規作成時、「1行入力」「数値1行」「その他の項目」は見積書マスタの初期値がセットされます。
- ・ 未入力の項目は、空文字として見積書にセットされます。
- ・ 1行入力欄の詳細は、「[3-12-4.入力フォームを設定する--1行入力](#)」を参照してください。

・顧客創造日報シリーズと連携している場合

連携した状態で設定したセット商品は、連携を解除したら構成設定画面に表示されなくなります。

また、見積書フォームで連携解除前に設定した見積明細欄のセット商品は反映されません。

(見積明細欄は、空白となります。)

基本情報	
構成選択	01 パートナー
構成名*	01 パートナー

SFA と商品を連携させている時に
セットしたセット商品

見積明細	
セット商品	装置セット

セット商品選択 クリア

連携解除

基本情報	
構成選択	01 パートナー
構成名*	01 パートナー

セット商品名は表示されなくなり
連携解除前に登録したものである旨を表示

見積明細	
セット商品	

※商品マスタの連携状態が変更されたため表示できません。セット商品を選択しなおしてください。

セット商品選択 クリア

また、連携解除状態で設定したセット商品について、連携設定にした場合は構成設定画面に表示されません。また見積明細欄にも反映されません。なお、構成設定画面には連携設定が変更される前に設定されたセット商品である旨が表示されます。



3-13.フォーム属性

見積書マスタ設定において、見積明細の計算方法として利用する属性名称を変更します。

フォーム属性の設定は、「[3-12-7.入力フォームを設定する--見積明細の計算方法④](#)」を参照してください。

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「**フォーム属性**」を選択します。
⇒「マスタ設定（フォーム属性）」画面が表示されます。
2. 属性名を変更して、**変更する** ボタンをクリックします。

設定例

【入力フォーム設定画面】

その他の計算				
順序	計算結果		計算項目	計算項目
※9	利益	=	金額(税別)	- 原価金額
※10	利益率(%)	=	利益	÷ 金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※11	計算結果3	=	入力項目1	× 数量 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>

【フォーム属性画面】

マスタ設定(フォーム属性)

見積共有管理(メニューリスト) > マスタ設定(フォーム属性)

フォーム属性	属性名	初期値
	1. ケース容量	入力項目1
	2. 入力項目2	入力項目2
	3. 入力項目3	入力項目3
	4. 入力項目4	入力項目4
	5. 入力項目5	入力項目5
	6. 計算結果1	計算結果1
	7. 計算結果2	計算結果2
	8. 合計個数	計算結果3
	9. 計算結果4	計算結果4
	10. 計算結果5	計算結果5
	11. 計算結果6	計算結果6

【入力フォーム設定画面】

その他の計算				
順序	計算結果		計算項目	計算項目
※10	利益	=	金額(税別)	- 原価金額
※11	利益率(%)	=	利益	÷ 金額(税別) <input type="button" value="追加"/>
※12	合計個数	=	ケース容量	× 数量 <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>

3-14.テキスト出力属性

見積書のテキスト出力の属性名変更の設定を行います。

 Point

・テキスト出力属性とは

見積書ごとに異なる項目を一つの属性として登録してすることで、テキスト出力時に同列に出力することが可能となる機能です。

【見積明細項目①】

項目 1	項目 2	項目 3	項目 4
			ABC
			EFG

【見積明細項目②】

項目 1	項目 2	項目 3	項目 4	項目 5
	1200			
	1500			

テキスト出力属性をそれぞれ「一般明細 1」に設定

例：【見積明細のみ出力のケース】

原価金額	税区分	一般明細
154000	税別	ABC
6500	税別	EFG
87160	税別	1200
12450	税別	1500

一つの列に出力

商品マスタセット値	テキスト出力属性
名1	一般明細1
	一般明細10

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**テキスト出力属性**」を選択します。
⇒ 「マスタ設定（テキスト出力属性）」画面が表示されます。
2. 属性名が 1. 「一般明細 1」～20. 「一般明細 20」まで表示されていますので
必要に応じて属性名を変更し、 **変更する** ボタンをクリックします。

3-15.連絡先テンプレート

見積書の担当者の連絡先テンプレートの設定を行います。

・連絡先テンプレートとは

担当者ごとに連絡先が異なる場合や、拠点ごとの住所、電話番号などを印刷したい場合に利用すると便利な機能です。

全体、部署、社員でテンプレートを作成でき、担当に関連するテンプレートを利用することができます。

**例① : 全体（全社共通）の連絡先テンプレートがあるが、
拠点ごとにも連絡先テンプレートを作成し、使い分けたい場合**

連絡先テンプレートを「部署」と「部署」の二つで作成

【全社員】 **テンプレート作成**

対象	全体
テンプレート名*	全社共通
内容*	(1) 〒108-0075 東京都港区港南2-16-1-19F TEL : (2) E-Mail : (3)

【部署（グループ）】 **テンプレート作成**

対象	営業本部/大阪営業部
テンプレート名*	大阪用
内容*	(1) 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18-3F TEL : (2) E-Mail : (3)

【見積書作成時】

新規登録

提出日 2015/04/22

担当者 営業本部 香川友

(連絡先✓) 選択

- 香川友 大阪用
- TEL : 532-0003
- TEL : 080
- E-Mail : kag
- 全社共通

テンプレート選択

※連絡先の選択肢は見積担当者の「社員」→「部署」→「部署」に該当するものが上から表示されます。

**例② : 「営業本部/東京営業部」「営業本部/大阪営業部」に所属している社員が、
見積書の連絡先テンプレートを使い分けたい場合**

連絡先テンプレートを「部署」で「営業本部/東京営業部」用と「営業本部/大阪営業部」用の二つ作成する

【営業本部/東京営業部】 **テンプレート作成**

対象	営業本部/東京営業部
テンプレート名*	東京営業部用
内容*	(1) 〒108-0075 東京都港区港南2-16-1-19F TEL : (2) E-Mail : (3)

【営業本部/大阪営業部】 **テンプレート作成**

対象	営業本部/大阪営業部
テンプレート名*	大阪営業部用
内容*	(1) 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18-3F TEL : (2) E-Mail : (3)

【見積書作成時】

新規登録

提出日 2015/04/21

担当者 営業本部/東京営業部 谷川 勇気

(連絡先✓) 選択

- 谷川 勇気 東京営業部用
- 〒108-0075
- TEL : 080
- E-Mail : yag
- 大阪営業部用

テンプレート選択



Point

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**連絡先テンプレート**」を選択します。

⇒「連絡先テンプレート(一覧)」画面が表示されます。

2. 「全体」「部署」「社員」タブを選択します。

3. **[新規作成]** ボタンをクリックします。

⇒「連絡先テンプレート」作成画面が表示されます。

4. 「テンプレート名」「内容」の必要事項を入力します。

最後に **保存** ボタンをクリックし、内容を保存します。

※「内容」には予約語（担当者氏名、担当者携帯電話、担当者 E-Mail）を利用することができます。

[追加]ボタンで内容欄へ追加されます。


注意

・置換文字があった場合で、置き換えの対象が無かった場合、下記エラーが表示されます。

担当者	管理部 香川 友
(連絡先) 選択	[選択]
	拠点用 (予約語の置換エラーあり)

3-16.敬称

顧客の敬称を登録します。

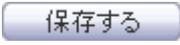
3-16-1.顧客の敬称を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**敬称**」を選択します。
⇒「マスタ設定（敬称）」画面が表示されます。
2. 登録したい敬称を改行区切りで入力します。
3.  ボタンをクリックします。

3-17.敬称（パーソン情報）

パーソンの敬称を登録します。

3-17-1.パーソン情報の敬称を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**敬称（パーソン情報）**」を選択します。
⇒「マスタ設定（敬称（パーソン情報）」画面が表示されます。
2. 登録したい敬称を改行区切りで入力します。
3.  ボタンをクリックします。

3-18.課税計算方法

見積書マスタ消費税の課税方法についての設定を行います。

見積書マスタで設定する金額端数及び消費税端数の選択プルダウンの初期値（デフォルト値）を設定します。

※この設定にて、登録済のマスタの設定への影響はありません。

3-18-1.課税計算初期値を設定する

・合計単位課税と明細単位課税の違い

消費税の課税方法は、合計金額に課税する方法と、個別に課税する方法の2種類あります。

自社の課税方法により設定を行ってください。なお、この課税方法には、消費税計算の端数扱いも関連します。端数扱いについては、次項をご参照ください。

<具体例>

■消費税の端数は「四捨五入」の場合

	数量	単価	金額（税別）	金額（税込）	税率	消費税
	1	333	333	350	5	17
	1	333	333	350	5	17
	1	334	334	351	5	17
明細単位課税	4	1000	1000	1051	5	51
合計単位課税	4	1000	1000	1050	5	50

1000×1.05

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**課税計算方法**」を選択します。
⇒「マスタ設定（課税計算方法）」画面が表示されます。
2. プルダウンメニューから、「合計単位課税」「明細単位課税」のいずれかを選択します。
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

3-19.端数の扱い

見積書マスタで設定する金額端数及び消費税端数の選択プルダウンの初期値（デフォルト値）を設定します。

※「端数の扱い」とは、小数点以下の数値の扱いを指します。

3-19-1.端数を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**端数の扱い**」を選択します。
⇒「マスタ設定（端数の扱い）」画面が表示されます。
2. 金額端数/消費税端数をプルダウンメニューから「四捨五入する」、「切り上げる」、「切り捨てる」のいずれかを選択します。
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

項目名	初期値	説明
金額端数の扱い	四捨五入する	見積書マスタの初期値を設定します。 ※金額端数の扱いとは、見積書マスタの見積明細項目にて、属性が「金額（税別）」「原価金額」と設定されている項目の金額端数処理のことです。
消費税端数の扱い	四捨五入する	見積書マスタの初期値を設定します。 ※消費税端数とは、見積書マスタの見積り明細項目にて、属性が「税額」と設定されている項目の金額端数処理のことです。

3-20.見積番号別の抽出条件

見積番号順ビューで、カテゴリとして区切る桁数の指定を設定します。

・この設定は、各見積書マスタ「入力フォーム設定」の見積番号フォーマットをご確認ください。
設定場所・・・「見積共有管理」>「見積書マスタ」>各見積書マスタの「フォーム設定」の「編集」をクリック

基本情報	
提出日	<input type="radio"/> 作成日固定 <input checked="" type="radio"/> 手入力 ※カレンダー選択
見積番号	<input checked="" type="radio"/> 自動(1からの連番) <input checked="" type="checkbox"/> フォーマット KYMM-NNNNN <input type="button" value="確認"/> <input type="radio"/> 手入力 ※半角英数字のみ

<例> 見積書マスタ・・・『%Y%M-%N%N%N』と設定している場合

2007年10月では、200710-001から採番します。

【見積番号順】タブの一覧には、以下のようにカテゴリ別に表示されます。「年月-（登録数）」

「200710-（120）」

「200711-（98）」・・・月別の表示が可能となります。

3-20-1.見積番号の抽出条件を設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「[見積番号別の抽出条件](#)」を選択します。
⇒「マスタ設定（見積番号別の抽出条件）」画面が表示されます。
2. プルダウンメニューから区切る桁数を選択します。（0～32）
※初期値では「7」が選択されています。
※「0」の場合はそのまま表示されます。
3. 最後に、 ボタンをクリックします。

3-21.プレビュー設定

プレビュー時の顧客名の表示について設定します。

3-21-1.プレビューを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**プレビュー設定**」を選択します。
⇒「マスタ設定（プレビュー設定）」画面が表示されます。
2. 顧客名の表示について、「顧客名を表示する」「アスタリスク「*」で隠す」のいずれかを選択します。
※デフォルトは「アスタリスクで隠す」
3. 最後に、 **保存する** ボタンをクリックします。

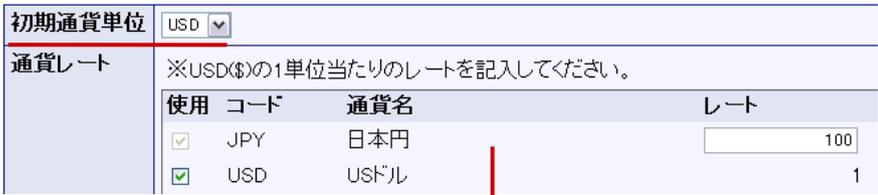
項目名称	説明
顧客名の表示設定	<p>見積書のプレビュー時、顧客名をどのように表示するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none">・顧客名を表示する <div data-bbox="450 887 1098 1209"><p>PREVIEW 御見積書</p><p>株式会社カトーシステム 御中</p><p>下記の通り御見積申し上げます。</p><p>件名 : 御見積の件</p><hr/><p>見積合計額: ¥662,393-</p><hr/><p>納期 : 別途お打ち合わせ</p><hr/><p>支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金</p><hr/><p>納入先 : 貴社ご指定場所</p></div> <ul style="list-style-type: none">・アスタリスク「*」で隠す <div data-bbox="450 1339 1078 1662"><p>PREVIEW 御見積書</p><p>***** 御中</p><p>下記の通り御見積申し上げます。</p><p>件名 : 御見積の件</p><hr/><p>見積合計額: ¥662,393-</p><hr/><p>納期 : 別途お打ち合わせ</p><hr/><p>支払条件 : 請求月翌月末日以内 現金</p><hr/><p>納入先 : 貴社ご指定場所</p></div>

3-22.通貨マスタ設定

各通貨のレートを設定します。

3-22-1.通貨マスタを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「マスタ設定」の「通貨マスタ」を選択します。
⇒「マスタ設定（通貨マスタ）」画面が表示されます。
2. 「初期通貨単位」「通貨レート」を設定します。
3. 最後に、 **変更する** ボタンをクリックし内容を保存して下さい。

項目名	初期値	説明
初期通貨単位	JPY	<p>初期通貨単位はビューや先行管理で表示する初期値となります。初期値をプルダウンより選択します。</p> <p><例>USD（米ドル）を設定した場合（レート：\$1=100円）</p> <p>【システム設定】</p>  <p>【検索画面】</p> 
通貨レート	JPY	<p>使用する通貨のチェックボックスにチェックを入れます。</p> <p>レート項目のテキストボックスに USD(\$) の 1 単位当たりのレートを入力してください。</p> <p>「使用」にチェックが入っていると、表示通貨の選択肢に表示されます。使用しない場合でも、レートが記入されていればビューや先行管理の計算に利用されます。</p> <p>※日本円を外すことはできません。</p>



補足

・日報製品への転送について

日報製品と見積共有管理を連携し、見積を日報製品へ転送した場合、日報製品は単位が統一されているため、為替マスタで基準通貨に変換した上で転送を行います。小数点以下は整数へ処理します。

・ワークフローへの転送について

NI コラボと見積管理共有を連携し、見積書をワークフロー申請した場合、指定された通貨で転送が可能となります。

・こちらで設定した内容は、承認設定の基準通貨となります。

3-23.受注確度の自動メンテナンス

見積期限日を過ぎた見積の受注確度を自動的に変更する設定をします。

3-23-1.受注確度の自動メンテナンスを設定する

1. システム設定の **見積共有管理** より「**マスタ設定**」の「**受注確度の自動メンテナンス**」を選択します。
⇒「マスタ設定（受注確度の自動メンテナンス）」画面が表示されます。
2. 受注確度の自動メンテナンス機能を利用する場合は、チェックを入れます。
「見積期限日」「変更後の受注確度」を設定します。
3. 最後に、 **変更する** ボタンをクリックし内容を保存して下さい。

項目名	初期値	説明
受注確度の自動メンテナンス機能を利用する	チェックなし	受注確度の自動メンテナンス機能を利用する利用しないを設定します。
見積期限日	1日経過	見積期限が切れた見積書の受注確度を変更する日を設定します。 0~999を入力してください。
変更後の受注確度	未登録	変更後の受注確度をプルダウンメニューより選択します。



補足

- ・変更対象は受注と失注以外の受注確度が対象です。
- ・初回メンテナンス実行時は、過去1年分が実行対象となります。

4. 先行管理

4-1. 小数点以下桁数

先行管理画面に表示する小数を設定します。こちらで設定した内容が優先的に表示されます。

4-1-1. 小数点以下の桁数を設定する

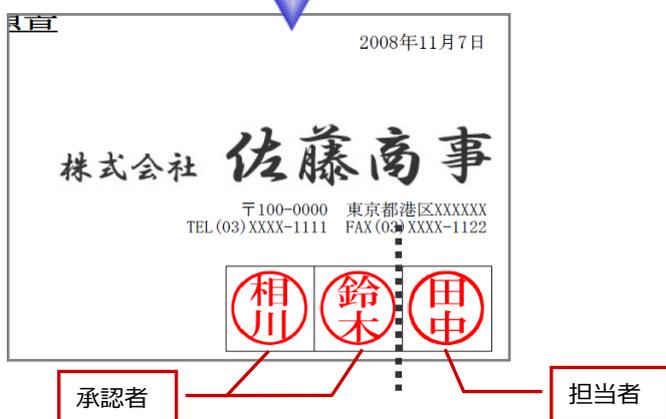
1. システム設定の **見積共有管理** より「**先行管理**」の「**小数点以下桁数**」を選択します。
⇒ 「先行管理（小数点以下桁数）」画面が表示されます。
2. 「整数で表示する」「小数第 1 位まで表示する」「小数第 2 位まで表示する」「通貨の設定にしたがう」の中から選択して、最後に **変更する** ボタンをクリックします。

5.補足

5-1.印影について

見積担当者および見積承認者の印影をそのまま見積書に押印することができます。
ここでは、その印影の登録方法についてご説明します。

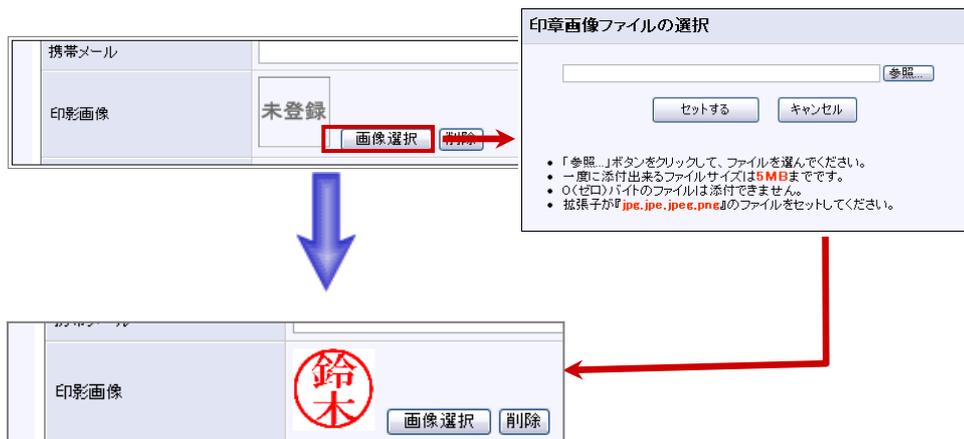
お見積の件			
提出日	2008/11/07	見積番号	200811-027[01版]
担当者	東京本社/営業部 田中 太郎	承認	相川 弘鈴木 和義
顧客名	株式会社田中工業		
顧客担当者名	田中 聡/部長		



 注意	<ul style="list-style-type: none">・ 印影画像作成機能は付属しておりません。自社でご用意ください。・ 印影画像の一括登録はできません。社員ごとに個別にご設定ください。
---	---

5-1-1.印影を設定する

1. システム設定の **基本設定** より「社員」の「[社員情報](#)」を選択します。
⇒「社員情報（一覧）」画面が表示されます。
2. 一覧より、登録する社員を選択します。
3. 「印影画像」項目の **画像選択** ボタンをクリックし、印影ファイルを **参照** ボタンから選択し、**セットする** ボタンをクリックします。
4. 最後に **保存する** ボタンをクリックします。



補足

・添付画像については、[「添付する画像について」](#)を参照してください。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2018年1月24日 第8版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail : support@ni-consul.co.jp Fax : 082-511-2226

営業時間 : 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (当社休業日、土・日・祝日を除く)